京城日報

七日夕刊

定價　一ケ月金[illegible]　郵券代用一割増
廣告料　五號活字一行[illegible]
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話[illegible]　振替京城三〇〇番

京日評壇

[illegible]政府の滿洲に於ける出店は、大總統府以下合せて十六、此内數ケ所の支店出張所は、滿洲銀行に委託し、同行は更に其方面に於て調査中であるといふ消息が傳へられて居る。其方面とは、何れの方面だらうか、チヨット觀測して見たい氣がする。

◇ [illegible]は[illegible]に角として[illegible]人は、是非同行の一瞥を[illegible]はしたいと思ふ方面を推して見る。其れが同行の意圖する處であらねばならぬといふ意味からである。即ち一面は、同行に對する要請であつて、他面觀測といふに當る譯である。但要點が主となる。中る中らぬは正に論とする所以である。」

◇ 吾人の觀測、否觀測的要請は、同行の發展を意圖する方面といふのは、西伯利であらねばならぬ、と爲すものである。無論同行の進出し、發展したいと思ふ方面は多々あるであらう。別して支那本土の如き、既に北支那へは手を著けて居ることでもあるし、隨分と甘味の饒い所柄であるから、從來の如く無資國たる支那を相手にするといふの準備もなく、喧嘩に落ちを拾ふやうな狀態では、格別面白いことも無かつたであらうが、十分準備を整へて、打つて出て見たい意思はあるものと見るのが本當[illegible]

[illegible]また[illegible]銀行として、大にやつて見たくもあるであらうけれども、何分にも現在の同行では、思ひも寄らぬことであらう。[illegible]く整理資金を手に入れた其後から、コールの又復吸收でもあるまい。とすれば國營資金の出所がない。コイツは金融では間に合はないから、此方もダメ。

◇ されば、何といつても西伯利だ。朝鮮が、滿蒙と哈爾賓を扼する。そして吾人の西伯利に於ける經濟的發展を援助する。援助もするが指導もする。此大役を引受けるのは同行に限る。同行が西伯利に進入して、其東部一帶の地を經濟の天地にするか。或はルーブルとの間に適當な妥協を遂ぐることは、此際要緊の措置であらうと思ふ。同行は先頭、勞農政府の承認を得て、浦鹽に於て金券を使はせて居るが、其後を濟へぬ同行でもあるまい。」

◇ 英國は勞農政府を承認した。伊太利もやるらしい。我國も承認すべきものであると、國論既に一致して居ると許つても可い。結局承認することになるであらうが、それには、種々の條件を當方からも提出さるゝにきまつて居る。海の幸、山の幸、其様なものもあらう。其中に西伯利の方の條も入れて置いたらいいものだ。

日露會商について

首相を訪うて打合せた外相の意見は積極的

【東京電報】松井外相は六日午前十時清浦首相を訪問し日露問題に就き種々打合せをなしたが松井外相は右問題に就きては相當の積極的意見を持し其松井案なるものは

一、次回の日露交渉を開始するとせば其の結果を期待し得るに非ざれば到底なし得ぬこと

二、川上、ヨツフエ兩氏の會商を大體成功と見てゐること

三、北京に於ける芳澤カラハン兩氏の談合は無回答に終つてゐる事

以上を綜合する時は結論として此際進むべき途は芳澤公使をして[illegible]に爲されたるカラハン氏の申出に關し日露交渉再開に關する非公式談合を進め尼港問題國際[illegible]問題等は大體[illegible]の折衝を繼續し諸般の利權問題は相互主義に依つて[illegible]解決に到達せんとするにあるらしい

農務省獨立案

八日の閣議できまる

【東京電報】農務省獨立は八日の閣議で具體的決定を見るであらうと觀測さるるが經費として二百萬圓十三年度に於て五十萬圓を計上し第二豫備金を以て來る四月の年度替はりから實行する豫定であると言ふが農商務省から摘出した職掌は左の如くであると

農務省、一、農務局二、畜産局三、山林局四、水産局五、內務省地方局（町村課內の水利組合の事）六、現在農務局內の糧食課を獨立局とする

商工務省、一、商務局二、工務局三、鑛山局四、外務省通商局の大部五、大藏省銀行局中普通銀行に關する事務、六、關税制度及び稅率に關する事務、七、遞信省內の電氣局及び管船局を移管す、八、製鐵所特許局を附屬せしむ

財政々策

藏相の外債方針

【東京電報】勝田藏相は就任以來財政の積極的政策を聲明し外債の如きも復興費のみならず必要な場合進んで外資輸入を計劃し居るより早晚外資の流れ込みを豫期せられ居るも政府にては復興資金或は貿易尻決濟のため發行するものに[illegible]て現金を內地市場に輸入せしめざる方針である

總選擧を前にして

政友幹部の鼻息は荒い

【東京電報】分裂だ脫黨だと揉つた揉んだの政友會も昨今は山下町の新館に綴くり腰を落ち着けサアこれから總選擧に乘り出すのだと許り中々の氣燄を示して居る

▽政友會は段々減つて行く許りだ等と高を括つて居るものもあるそうだが分裂後更に三十名近い入黨者がある。而も夫れは粒擇りの有力者だからな、馬台の數よりも實力のある一人の黨員が黨としては欲い收穫だ。本黨へ走る者があればそんなのは[illegible]斗を附けて追るさ。三派協調が追つて破綻するだらうと本黨側が云つて居るが一黨派の同志打さへあるのだからそんな事は[illegible]惜の前だ。不日遊說隊を組織し三隊に別れて夫れ〲地方に乘り出すのだが勝敗は地盤にある吾黨の地盤は決して失はれては居ないのだ大に强味がある。所で新館は四月に盛大な落成式を擧げるよ」と幹部連の鼻息は中々に凄じい

公平に嚴重に取締る

藤沼警保局長談

【東京電報】來る可き總選擧は未曾有の激戰を見るであらうと藤沼警保局長は選擧の公平を徹底させるためにはの何れの政黨も大に自重して貰い度い種々取締りの任にあるものは今度こそ選擧をして公平ならしめねばならぬ警察は公平無私を以て臨むべきであるが政黨も自重して選擧をして選擧一切を公平ならしむべき事を[illegible]忘れてはならぬ之が國家に忠なる所以で國家國民の幸福となるであらう此意味に於て今回は特に取締を嚴重にする方針で是非に如何なる形式攻撃をも決して恐れぬ其選擧を正しく明るく公平にやつて行けば宜いと意氣天たるものがあつた

三派協議

【東京電報】憲政會三派の交渉委員は六日午後一時より小泉策太郎氏邸に三派今後の共同運動に關する協議會を開き濱口、[illegible]、前田、下岡、安達、古島、大竹氏等出席

選擧干涉に關する件及三派聯合遊說に關し左の如く決議して午後四時散會した

選擧干涉に就いては陰謀幾何も無き現內閣の爲め地方官憲が何等干涉はなさざるべきも此の際三派は三派の聯盟協調の基礎の鞏固なる事及び來るべき選擧の結果は當然三派の優勝なる事若し地方官憲にして干涉をなす場合は民衆的監視をなし永久的に社會から葬むる旨を講ずる事と三派の協同宣言を發表し[illegible]意見一致し

聯合遊說に就いては政府與黨を壓迫するに必要な場所に限り三派聯合の遊說をなす事とし但三派は選擧にて相互摩擦を避けるため協議し尚本會合は引續きなすに決した

政友幹部會申合

【東京電報】政友會では六日午後一時から內山下町の本部に定例幹部會を開き左の事項を決定した

一、選擧に關する文書其他の保[illegible]

高橋氏は

仙臺から出馬決定

【仙臺六日發電】長らく懸案中だつた政友會宮城支部長伊澤前代議士は五日夜開催仙臺[illegible]の選擧區について協るところに依ると高橋總裁は愈々仙臺市から出馬する事に決定したそうである尤も總裁との直接交渉ではないが幹部が決定した以上は別に總裁も異議はないだらう

[illegible]管並に事務の中心は岩崎、前田、山口の各選擧委員理事が擔當する事

一、各地遊說特派員の件は主として本部幹事に於て其の事務を採る事とし其の決定に付ては選擧委員と充分連絡を取る事

一、七日午後七時から本部に於て幹事會を開き一般方針に付き協議し尚總務處理に關する一切の事務を協議する事

一、八日午後十時から赤坂表町高橋總裁邸に於て總務顧問を併せて最高幹部會を開き選擧對策を協議する事

本多大使著任

【伯林六日發電】駐獨新任日本大使本多熊太郎氏當地に着任非常の歡迎を受けた

吉野博士東朝入社

【東京七日電報】帝大教授を辭した法學博士吉野作造氏は東京朝日新聞に入社した

日本公債豫想

米國各新聞紙の報道

【紐育五日發電】各種新聞は紐育金融市場に影響を及ぼすことを避くるために外債は復興材料購入資金調達に利用し現金を內地に入れぬ方針であると云ふ

右に日本公債に關する豫想を掲載して居る右に關して未だ信ずるに足る詳細の報を聞く事が出來ない例へば今朝のウオルド紙は日く

今日最も注目すべきは日本公債が一磅乃至一磅半騰貴した事である之は公債發行の下準備として釣り上げ政策の行はれる結果とも見えるが發行事情に通ずる日本銀行家の說に依れば公債總額は五千萬弗で償還期限を長くし利子は六分利廻り六分五厘ならんとの想像は餘り間違のない處であらうと又信ずべき筋の報道ではシンジゲートは明日にも詳細を發表する豫定であるとの事であるが同シンジゲートの首席モルガン會社及びナショナルシチイバンクは右に就いて何等云ふ處がないと

外債條件未定

【華盛頓六日發電】日本外債に關する條件は未だ最終的に決定せぬが之れと同額の債券は既に米國の銀行家に提供せられたりと報せらる

現金は內地に入れぬ方針

【東京電報】外債は近く實現さるるに至つたが大藏當局は之が爲め[illegible]

米粉補給方針

【東京電報】米粉輸入關稅免除の延期に關しては六日農相當局に關係局長を招致し種々協議する處があつたが之に依つて前田農相も大體決定し、八日の閣議に上程して決定する事になつて居る模樣である、農商務省では外米買入を斷行する事に就ては外米買入を斷り先づ資金を供施に支障無き限り先づ[illegible]すべき意嚮に決して居る模樣である

露の聯盟加入は

困難だと……英國首相語る

【倫敦六日發電】英首相マクドナルド氏は露國を國際聯盟に入れることは困難であらふと新聞記者に語つた

列國對露態度

支那も結局は承認するらしい

【東京電報】英、伊兩國に次いで各國の對露關係を見るに次の如くである

佛蘭西　は最近フランクリンブイション氏を交渉委員に擧げてウクライナに於ける農務、牧畜、機械、採鑛、揮發油及び加里業地方の石油採掘權等の產出權問題より進んで直に承認に進むらしい

チエツクスロヴアキヤ　は佛國に倣つて近き將來に承認を遂行すること疑ひなし

瑞典　はスピッツベルゲンの自治權要求を撤回して何時にても承認問題を承諾する形勢にある

諾威　は既に通商協定成立して實際取引を行つてゐる

丁抹　は最近露西亞との通商條約の締結を了した

支那　[illegible]等の直接關係を要るものは露支關の關係であつてカラハン[illegible]

海軍專門家會議に

參加すべく露外相承諾

【ゼネヴァ六日發電】勞農政府外相チチエリン氏は海軍專門家會議に參加すべく國際聯盟の招請を承諾する旨電報して來た右會議は十四日より羅馬に開かる可く其の目的は某未だ批准を有するもまだ[illegible]國に對し該條約を適用すべき海軍[illegible]を決めるにある海軍[illegible]スキー氏が勞農政府代表に任命された

氏は昨年以來承認を先として通商協定に移らんとする意嚮を續けてゐるが露國の大勢上連の如くなるに從ひ漸く勢ひを得て其主張を弛めて[illegible]

るであらうから結局支那も承認するであらうと思はれる

山東沿線に商埠地

先づ三箇所に實施する

【北京六日發電】支那政府は曩に山東細目交渉議定書に山東鐵道沿線八ケ所に商埠地を開く事を公布したが今日に至るも實施しなかつたが其後日支當局協議の結果、內務部の調査に基き日本の要求を容れて先づ坊子、博山、張店、の三箇所を開埠するに異議なき事を外交部に移牒した模樣だから近く實施を見る筈

朝鮮沿岸漁業開拓

內地人通漁者が著しく殖える

最近では朝鮮沿岸漁業不振なる[illegible]にして具體的の方法を考究して居る[illegible]と云ふことであるが朝鮮の沿岸漁業は[illegible]多き朝鮮漁業者に依つて[illegible]朝鮮に於ける內地人通漁の方では[illegible]が著しく其漁場は[illegible]盛漁期に於ては[illegible]

[illegible]

其の團體を列擧して見ると香川縣朝鮮出漁組合は巨文島を根據地として團體員約三十名、佐賀縣朝鮮出漁組合は羅老島を根據地として團體員二百六名長崎縣の南高來郡朝鮮海出漁組合は團體員百八名、長崎市本堀町）は青山島が根據地で團體員七百名、同じく前者の長崎縣水產組合聯合會（長崎縣內）は統營、長承浦、方魚津が根據地で團體員は四百七十八名、長崎縣津名郡朝鮮海出漁團は南山里、大興面が根據地で團體員は四五十二名である

[illegible]

運材設備を完成すべく

國有林一千萬圓を拂下げる

後藤山林課長談

朝鮮の山林改良に就きては新計畫を樹て此程之が報告に着手したが後藤山林課長は左の如く語る

朝鮮に於ては將來有望なる林野を有しながら經濟の關係から此等の林野に到達する設備を爲し得なかつた、以前六百萬圓の經費を以て運材設備を敷設せんと目論だが財政の都合上思ふに任せず今日に至つたのである[illegible]

[illegible]しては此の際國有林一部分一千萬圓[illegible]拂下げの方法[illegible]

自家用煙草の栽培

其廢止はたゞ時日の問題

栽培者の多くは中產階級

朝鮮內自家用煙草栽培の許可は全部當局に於て[illegible]在の如く組織して來たものであるが朝鮮內自家用煙草の栽培戶數は五十六萬戶に達し一戶三十坪を限度として許可されたる[illegible]て多量に達してゐるが[illegible]此の收穫は二百萬貫を超過[illegible]ある[illegible]專賣局の朝鮮[illegible]は大正十二年中五十四萬圓に比較二百四十五萬圓で自家用煙草の[illegible]三分の一強に[illegible]

[illegible]

たすことを目的と[illegible]であるが[illegible]

客月莨賣上高

專賣局一月中煙草賣上高は百八十萬七千餘圓で[illegible]に比して約七分餘の減少であつたがそれでも前年一月に比すると約三割八步の增加を示してゐる[illegible]に比し增加したことは[illegible]

在滿鮮銀支店

數ケ所を滿洲銀行に讓渡す

朝鮮銀行が滿洲[illegible]

高女修業年限問題

第一高女は昨年より實施

高等女學校の修業年限は從來[illegible]四箇年であつたが[illegible]

第一高等女學校

では大正十二年度から五年制度を實施し志望者を收容して教育しつゝある

第二高等女學校

は第一高女學校の方針で[illegible]

四箇年卒業豫定

[illegible]

移輸出入小包價格

一月中京城郵便局に於て取扱へる移輸出入小包郵便物數は移出及發[illegible]

地方長官會議

朝鮮側出席者

地方長官會議は來る十二日より三日間東京に於て開催さるゝこととなつたが朝鮮よりは和田慶南知事が出席することに決定したと

兩會頭認可さる

[illegible]兩氏は六日附を以て認可された

通運同盟總會

二月廿九日京城に於て開催される第十四回內國通運業者同盟[illegible]總會[illegible]

一、朝鮮線各驛より京城驛まで　通運　二月十七日より同十九日まで

二、[illegible]

三、通用期間　通運　[illegible]二月十七日より同二十日まで　運輸　[illegible]の日より二月二十三日まで

四、[illegible]

鮮滿通信連絡

來年度は駄目

[illegible]

京畿大豆收穫

京畿道に於ける大正十三年の大豆收穫高は四十八萬九千四百七十石にして前年に比し約二千石の增收なるも[illegible]

穀物大會

信濃當業者出席

[illegible]

蠶種主任官打合

五日より開催

[illegible]

郵便局移轉式

[illegible]

郵便貯金增加

一月末現在

郵便貯金[illegible]一、六九五、二四八人（一、二二六、〇七四圓）[illegible]

人事消息

▲大正原水原驛長　七日朝入城

▲藤谷作次郎氏（新任新義州府尹）[illegible]

▲安藤京城鐵道局長　[illegible]

▲入澤重麿氏（私鐵朝鮮鐵道專務取締役）六日午後著任の挨拶のため京鐵局を訪問した

▲伊藤利三郎氏（同專務取締役）同上

▲平井三郎氏（遞信事務官）八日出發東上往復二週間の豫定

▲前田榮之助氏（全北理財課長）七日入城朝鮮旅館へ

▲丸山幸務局長　[illegible]局長は地方長官會議列席の爲め不日出發東上の筈

茶話

[illegible]

天氣豫報（八日）

雨又雪後晴

氣象日報（七日）

七日正午　[illegible]
六日最低　[illegible]

暴風警報

七日午前十時仁川測候所發

風雨强く氣溫急降すべし

[illegible]

風强かるべし

流行性感冒の手當

流行性感冒は最初から高熱を發するものもあれば又徐々に熱の昇るものもある、何れにしても三十八度以上あれば先づ安靜に床に就き頭痛がすれば氷枕を用ひ消化力も弱るから流動食（重湯、牛乳等）か粥食をなし室內は湯氣を立て、晝夜六十度位の溫度を保たしめ戶外の空氣に當らぬ樣にしてハカリ印のヘブリン丸を服用すれば良い。

ヘブリン丸とはラテン語の Febris といふ言葉に丸劑といふ意味を加へて名附けられたるものであつて有らゆる熱を征服する丸劑の義、「ハカリ」を以てその商標とせる所以は藥效及製劑の正確を證せんが爲である。

ハカリ印のヘブリン丸は流行感冒は言ふ迄もなく普通のかぜ、ねつにもキキメ第一である。

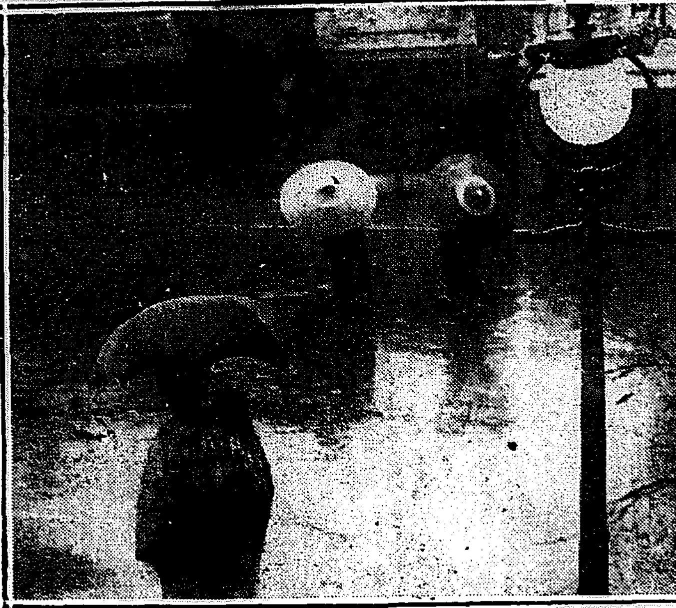
「かぜとねつにはハカリにかけた樣に責任分量で立派にきく」活きたる臨床上の事實は明かに此モツトーを裏書しつゝあるのである。

總べて熱のある時は便通に注意せねばならぬ、高熱は便秘を起し便秘は又熱の原因となる事がある隨て通じが附けば熱の下がる場合が多い。通じを附けるには參天堂の便通丸を服めば腹を痛めず、らくに通じる、而してヘブリン丸と便通丸とは何等さし合ひが無いのである。

商標　ハカリ

大阪市北區　參天堂合資會社

キ・メ第一は製劑本舖たる我社の信念なり



路上スケッチ (雨の長谷川町)

くなるから一層の事殺して仕舞つて後難を免れようと決心し、同月二十三日に公州から京城に出てくる途中、孫淳に酒を飲ませ、醉つた處を毆り殺したのである、處が趙錫と正玉の二人は共時直に檢擧され懲役十五年の判決を受け、目下服役中であるが孫淳だけは行方を晦ましてゐたので、先々月逮捕され、これも懲役十五年の判決を受けたが不服で控訴したものである 京城覆審法院中野裁判長岩城檢事立會で六日第七號法廷で公判が開かれたが被告は、自分は殺したのではない、と否認してゐたが檢事は之に對して原審の判決が當然であると求刑し、明山、森井の兩辯護士は無罪論を高唱し、中口辯護士は謀殺ではない、傷害致死であると辯論した、判決は十三日の筈

紀元節 總督府祝賀

來る二月十一日紀元節當日に於ける總督府祝賀次第は左の如く決定した

一、京城在勤本府並所屬官署勤務者は午前十一時三十分總督官邸に於て左記の通り祝賀を受く

任官

一、本府官房及各局高等官三等以下は各總代一名

一、京城府所在第一次所屬官署の長

一、京城府尹

一、林業試驗場長

一、中樞院副議長及顧問、參議

一、朝鮮貴族

一、服裝 フロツクコート黒山高帽子

鮮滿紹介の繪畫をしこたま擔いで 滿鐵の宣傳隊出發

內地で講演會や展覽會を開く

滿鐵の滿鮮宣傳隊は十二日大連出發十四日下關着の筈で……ことになり北九州を始め山陽山陰地方一般に鮮滿宣傳の活動寫眞會講演會觀光繪畫等の展覽會等をなし京城局では同じく十二日出發十四日下關にて本社側と合體し共同して宣傳に力むること丶なつた同今回の目的は鮮滿事情の宣傳にあるは勿論であるが併せて鮮滿旅行客誘致の爲め會期內にて鮮滿旅行日程の作製、旅行費用の見積、旅館等の斡旋及其他旅行の豫約をも爲す積りで、共同宣傳課の和田、舘原の兩氏を派遣することにした一行の旅行日程は

十四日下關▲十八日門司▲十九日博多▲二十二日熊本▲二十六日山口▲二十九日松江▲三月三日鳥取▲六日廣島

鮮滿繪畫額面は左記十八枚である (二尺に三尺もの)一、京城市街の今昔二、昔の海戰今の水利施設三、鴨綠江の渡江の今昔四、昔の書堂今の學校五、昔の驛路今の國道六、婦人風俗の今昔(二尺に二尺五寸もの)一、大邱の市場二、釜山の船車聯絡三、平壤牡丹臺四、パコダ五、三等寢臺車六、食堂車七、展望車八、仁川築港九、公園寒水石塔十、京城南大門十一、水原城壁と華虹門十二、開城高麗太祖の陵 其他寫眞入りポスター六枚朝鮮風俗ポスター十四枚六尺に二十尺大の朝鮮鳥瞰圖油繪等である

金剛山鳥瞰圖 記念博に出品

三月二十日より京都岡崎公園に開催の東宮殿下御成婚記念博覽會に對し京城鐵道局よりは金剛山鳥瞰圖及大寫眞額三葉を出品する事に決定し其他參考品數種出品するやも知れず目下設計中である

社長を相手取つて訴訟

大邱上西町三一二許鎭氏は慶北日報社長朱鎭馬氏を相手取り一千圓の損害賠償請求訴訟を京城地方法院に提起したので五日午後第二回口頭辯論が開廷された、原告の申立に依れば……られた

國旗問題 飽迄首相の責任を問ふ

御巡幸りさんが國旗を折つたり捨てたりしたのは我國體上許すべからざる事で此の責任を……(東京電報)

ウ氏の著書 明大に寄贈

〔華府五日發國通〕前大統領ウイルソン氏の最近の好意の一は十冊より成る其の著書アメリカ國民史を東京の明治大學に寄贈したのであつて昨日東京に向つて積み出された

五百餘圓横領 飲食店組合の事務員

府內……文昌洙(二)は京城飲食店組合の事務員に雇はれて居る內數日前組合の……すべき現金五百八十餘圓を……に使ひ……されて取調べを受けて居る

紙幣印紙僞造 共犯者檢事局へ

……共犯者たる……は……檢事局へ送られた

盜んだ自轉車を抵當に女郎買

府內若草町一二七番地の四……小山末雄(二)は五日午後九時過ぎ若草町朝鮮人某所有の自轉車一臺を盜み……新町遊廓……に登樓し該自轉車を抵當に入れ……たので……檢擧された

オリンピツク出場選手派遣費十二萬圓 全國民から募集する

第八回國際オリンピツク大會は既に參加國の選手の顔觸を見つゝあるが我國の出場者の顔觸れは今日まで決定せず日本體育協會は政府の補助を得てトラツクフイールド十三名水上競技三名庭球等の選手を派遣する……であるが……選手派遣費は十二萬圓として……國民より一口……の寄附金を募る事となる筈である(東京電報)

河に投げ殺す 娘が產んだ不義の子を 哀れな父親の犯罪 檢事の同情ある論告

七日午前十一時から京城地方法院永島裁判長、佐藤、山根兩陪席、……立會で……殺人事件の公判があつた……は大正十二年……月……日……女兒を分娩したが……自分の子供ではないと……河に投げ殺したもので……檢事は……同情ある論告をなし……判決は九日

けふの雨 正午の溫度十度

七日は朝から珍しくも雨が降つた京城測候所について訊くと上海附近にあつた低氣壓が北東に進行した影響で雨になつたのである正午の溫度は十度四分で非常に暖い此の頃の雨は珍らしいと云ふ方ではないが雨量は可成り多く午後二時頃までに三十八粍餘に達した

引取手のない老免囚

……刑期滿了で……出獄したが引取手がなく……(東京電報)

前代議士連家宅搜査を受く 益々擴大しさうな議場闖入事件

議場闖入事件に付きては檢事局は六日大活動を續け春日前代議士を再び午後二時召喚長時間に亘り岩松檢事の手で嚴重取調を行つたが一方當日東京から逃走した……五郎(三)は其潜伏中を捕へられ檢事局に送致北浦檢事及び松波豫審判事の取調を受け午後六時……收監された……入獄として同事件の令狀執行……刑務所に收監された本事件に關し一日より六日まで家宅搜索を受けた者は全部九名で春日、南兩氏は既報の如くなるが此外に……大阪府選出前代議士山口……氏も……家宅搜索を受けた……(東京電報)

春日、南兩氏は不拘束のまゝ起訴か 鼻息の荒い鈴木法相

……議場闖入事件に付き檢事局は春日、南兩氏を不拘束の儘公務執行妨害として起訴するに決定したらしい右に付鈴木法相は……には觸れて居らぬ然るに今回の暴行は扇動は捨てるフラスコを投げるとか云ふ……以來の暴行であるから徹底的に取調べの步を進めてゐる次第だ……とで徹底的に取調をしてゐる(東京電報)

兩殿下御西下 廿三日と御治定

東宮同妃兩殿下の御西下……は來る廿三日東京御發……に御決定……(東京電報)

鮮支人の爭鬪 負傷者を出す

五日午後六時……支那人……十名……朝鮮人……爭鬪を……

共謀詐欺 死者を種に 發覺を恐れて仲間を殺す

……

四萬圓の關稅 うかとは飛べぬ 平壤飛行隊の半田機に 復州地方に不時着陸した

平壤飛行隊第六大隊にては曩に……飛行機を……復州に不時着陸したところ……支那側にては右飛行機は一度外國に輸入されたものと認められこの稅四萬圓の關稅を……支那……如何に解決するかうかとは飛べぬ譯である(平壤)

叔父夫婦の虐待を憤り釣瓶打に四名を射殺 死體は別々に始末して悠々逃走 南平の一家鏖殺犯人罪狀を自白

叔父の家族四名を射殺した犯人

無慘な赤兒の死體 頭と胴を切り放して倉庫裏の畑に棄つ

……

沿道の警戒嚴重

主任技師の横領

醉うて亂暴

電信課の課長機関

校長等圖書館視察

三坂通の火事

龍山三坂通り一四〇……より六日午後十時過ぎ出火し……一棟……を燒失して鎭火した原因は……

傳染病 三十八名

寄藥館で掏摸

夏川家の不幸

夏川富三郎氏令閨はる(三十二)さんは流行性感冒で七日午前四時死去した葬式は九日午後三時本町西本願寺に於て執行

煎茶投入大會 十日十一日

優勝カップ授與祝賀會

京城名物 文化まんぢう

京城本町二丁目 電本三〇七七番 パイン商行

清心丹 口中清涼 氣分爽快 胃腸健全 効能 本位 惡疫豫防

土地賣拂廣告

國際式謄寫機 特命御用品 カタログ贈呈 京城日報社代理部

天辰齒科醫院 東京齒科醫學士 天辰親夫

常る二月九日ヘ新築落成 京劇 滿十郎一行來る

荊妻はる儀豫て病氣の處藥石効無く七日午前四時死去致候間此段生前辱知の諸彥に謹告仕候葬式の儀は途中行列を廢し若草町西本願寺に於て九日午後三時執行仕候 二月七日 夫 夏川富三郎

本邦唯一の精良品 サック 丁子堂

りん病藥

佛蘭西アレオール

他に類の無き金もうけ 國益社

成鏡南道

皮膚科 泌尿器外科 京城皮膚科醫院 一番ケ瀨慶次郎

藥學生徒募集 朝鮮藥學校

白鶴 增田屋商店

內科 小兒科 藤本醫院

產婆看護婦生徒募集 京城私立產婆看護婦養成所

鮮米協會の事業開始準備成る
當分は積極的取引
鮮米協會々長　天日常次郎氏談

此間の東上は鮮米協會用向であつた協會事業開始の準備は略ぼ京以來石塚總督府技師と共に連日に亘り荷物に對する金融荷物保管方鮮倉庫小揚げ市內運搬等に關し各方面に交涉したるに何れも本事業に賛同せられ豫定の通り進捗し又事務所は龍山市場の隣地に建築することとし本月二十日頃落成の筈です、假事務所は[illegible]三部取引所の仲買店の一店を借受け事務を開始して居ります以上の通り何時荷物を送らるゝも何等差支へなき設備方兎も相整へまして小生出發の前夜に京城商業會議所に市內各業者各所の組合の役員約五十名を招待し本協會の主意方針等を詳細申述べ又石塚技師より朝鮮產米に付說明があり我取引上に關し細大共斡旋の勞をとる旨發表したるに來會者は何れも

必要 なる機關として滿足せられ今後鮮米の販賣には特に盡力する旨答へられた又席上小口ながら一萬口の申込もあつた扨て東京に於ける鮮米の取引は何の邊の程度まで行はれ居るや又需要者側は何の邊まで理解し居るやと云ふに產地との取引は從來其多くは定期の賣米に利用せられ直接需要者に供給する需要者には極めて小數であります而して其米が定期の道具米として幾度か利用せられ其間實際倒し裕にかゝらざるもの多く實際の消費に充つると云ふことになつて居る譯でありますから不合格米として堅排するが故に相場も普通合格品に比し格安となり需要者は產地で買付するよりも多くは此米を取扱ひ居り之を精白として供給し米に石拔き

精選 の設備充分ならざる為め鮮米は粗惡なるが如き感じを與へて居る樣であります然しながら近年需要者二三の者が產地に於て精白したるものを東京以上の人々に供給して居りますから此等の人は一度食膳に上りたる時は其品質良なることを認めるも市內には此種の優良白米の販賣店なく單に朝鮮米と云へば粗惡品を供給するが故に忽ち鮮米の聲價を失墜することとなるのであるから如何にしても完全に精選したるものを消費者へ供給することゝしたいと思ひます東京の取引は積極的に進んで取引せねばならぬ何故ならばと云つて前述の如く漸次鮮米優良なることを認められつゝあるも取引關係が大阪の如く頻繁ならぬ東京まで買附するものは多く定期の賣米位で直接消費者に供給する米商側よりの買付註文は極めて稀であつて寧ろ無いと云つても良い位である殊に震災後凡ての經濟機關が

破壞 されて一時に多忙のものを進んで買付するが如き方針をとらず必要口のみ買付すると云ふ狀況であるから小々朝鮮に直接買付すると云ふものは甚だ稀である然しながら、鮮米の有望なることは皆相當に考へて居る樣であるから在米は小口ながら相當賣行きあり現に東京の如きも假便三五千叺宛輸送せらるゝが粹荷を待つて直ちに捌かれつゝあるの狀況であります殊に石拔き玄米は需要者の尤も歡迎する處であります右の狀況でありますから當分は鮮地より積極的の取引方針をとり一度扱つた鮮米は有利なることを直に自覺するものと思考す、さすれば漸次買付注文を發することゝなるものと信じを疑はぬのであります鮮米買上の問題に付いては殊に西村殖產局長より當局に交涉せられたと聞くが私も亦石塚技師と共に食糧局長其他係の方々とも數度面接談を致しましたが政府も眞面目に研究しつゝある樣子であります石塚技師も滯京中のことなれば何れ近き中に何等かの方針も決定せらるゝことゝ思考してみます

朝鮮對外貿易
前年同月より百三萬餘圓增加

一月中の朝鮮對外貿易額は輸出二百二十八萬餘圓輸入七百五十九萬餘圓合計九百八十七萬餘圓輸入超過五百三十萬餘圓である、今之れを前年同月と比較するに輸出に於ては三萬餘圓減少し輸入に於ては百七萬餘圓の增加を來し合計では百三萬餘圓の增加で入超額は百十萬餘圓の增進を呈してゐる又之を品の狀況を見るに輸出では前年同月に比し紅蔘十六萬餘圓の增加をはじめ砂糖果實等は增進したけれども穀類の減少三十二萬餘圓に達し魚類鹽類物及鑛物等も亦輸出不振に終つた。

次に輸入では棉絲綿布の內地向輸入品の減額百三十六萬餘圓を算し麥粉石油粗製綿物等重要品の一部は減じて入荷不況を呈してゐる併し粟の需要は益々好調で同品では百二十二萬餘圓を增してゐるし京城も慶尚方面の關稅大豆輸入稅の免除等に依つて北鮮國境地方への入荷が著しく增加してゐる外木材砂糖主に原料糖等でも增進見るべきものがあつた

輸出入品價額港別

港別	輸出	輸入
仁川	一、〇九九、六六七	一、二九七、九七九
釜山	四九〇、四四一	七二三、六四四
元山	一九〇、五五三	二二九、一二五
鎭南浦	八、四四九	四九九、五九八
京城	一八、九五三	六二四、九三一
群山	四一、一〇〇	四三一、三四七
木浦	三五〇	六六六、三三〇
大邱	四、三九九	一四七、九六五
淸津	二六八	一三三、四四五
會寧	二八、六六六	二三三、三五四
雄基	六六六	二〇三
新義州	五五九、三三八	二、〇三八、八〇七
平壤	一三〇、一二四	三五六、三〇七
其の他	一六六、四九三	七七七、三七三
計	二、二六五、七三一	七、五九〇、五九九

穀檢統一要望

從來問題であつた大阪當局も漸く來る三月より證券受渡を實行する事となつたが此の受渡の大部分が朝鮮米であるから證券受渡制を鮮米の上にも及ぼすや否や目下當局に於て問題となつて居るが現狀の儘にては俄に同一とするは困難なる事情により同一制とするには先づ朝鮮の移出檢査に改善を加ふる要ありとなし京城取引所理事長並に商業會議所會頭の名を以て當局總督府に向つて改正要望をなし來つたと云ふ其要點を見れば左の如くである

一、重なる移出地に總督府直轄の移出檢査所を設け統一ずる檢査等級を附せられたきこと
二、檢査票に產年を表示せられたきこと
三、大小粒の區別を表示せられたきこと
四、檢査所地名を適當なる記號を以て包裝に表示せられたきこと

京城在貨增加

京城府調査集會所の調査一月中の府內の穀物銀行倉庫及共益社四大倉庫の物資移動は入庫一萬八千五百五十三個價格四十二萬六千七百七十三圓出庫九千七百十九個二十三萬二千六百八十九圓にして前月末在高は前月末に比し個數八千八百三十四個增の二萬八千七百七十個價額八萬三千四百八十四圓增の六十一萬四千四十五圓となつた主なる出入及月末在高は次の如くである（百個百圓以下切捨）

	一月中入庫（百個）	一月中出庫（百個）	月末在庫（百個）	月末在庫（百圓）
籾	一四	一一	二七	三六五
玄米	六六	一七	八九	一三九
白米	一	六	一〇	一一六
糯米	一九	六	一七	一八三
麥	〇	二	七	三
粟	八	〇	八	一〇五
大豆	一	〇	二	二四
小豆	三	二	一	一三
其他豆	八	三	二二	一五〇
雜穀	五	三四	三三	六〇八
日本酒	〇	一	一	三
絹織物	〇	一	一	一〇
綿糸	一	一	一	七九
綿花	〇	一	一	一
綿織物	四	四	三	九四六
麻織物	一	一	二	四八八
毛織物	一	一	一	七五三
洋紙	一	一	一	九二
和紙	〇	〇	一	一五

絹織物保合か

東都震災當時京濱集散地品全部の燒失を見品薄を極に現勢を見たがために一般需要者筋では絹織物の上放れは免れないだらうと云ふ目先觀をして居る向もある譯であるが各本場地方たる伊勢崎秩父等では既め見當丈けのストック品をあるわけで今盛んに操業を急いで居るため需要の上より觀れば販路品薄を入れる事もないのとまだ〳〵當分はこの不況も續く事だらうから一段の上値を觀る事もなく依然居据り姿で推移するのが穩當であらう

海外經濟電報（七日着電）

英米為替　四弗三十一仙八分ノ五（二一仙八分ノ七高）
スチール　一〇八弗四分ノ一（八分ノ一高）
アナゴンダ　三十八弗八分ノ三（八分ノ一安）
倫敦銀塊　三十三片八分ノ三
米棉　二十五錢安

鮮銀帳尻（六日）
發行高　九四、四三二、一七五
正貨準備　三九、〇五一、九九六、八一
限外發行　九、三七〇、一七八、一九

日銀帳尻（五日）
發行高　一、四四〇、六九六
正貨準備　一、〇五六、二八六
限外發行　二六四、四一一
貸出高　七二一、九三〇

內地金利（六日）

	東京	大阪
無條件	二三〇	二〇〇
翌日物	二三五	二〇〇
月越物	……	二三〇
六十日物	二五〇	二三〇
手形割引步合	二七〇	二五〇

不勢なる商狀
前場不氣乘　後場は閑散（七日）

今朝は大阪大新八十九圓五十錢の下押を入れて人氣依然引立たず短期大新は八十九圓十錢と寄り九圓ドタとチリ安を續け跡大阪の小安きと共に再び八十九圓臺より八十八圓九十錢と掛け八圓五十錢と打止め九十錢安京取は保合の一本仁取は新甫共出來ず安取は十八圓九十錢と小縮りしも長期は京取當先共出來ず鮮銀及東新新甫に小口手合が行はれたのみで不勢に大引
▲後場は大阪大新八十八圓八十錢の續落を入れ氣配益惡く買物續かざる一面賣も警戒されて場面閑散を呈し結局短氣の大新は八十八圓十錢と寄り付いた跡七圓九十錢八十錢と辷り八圓十錢と小戻し結局四十錢安京取は保合仁取安取は出來ず仁新は三十四圓ドタの一本長期は京取先三十四圓ドタより三十三圓九十錢と押し其他は更に出來ず閑散に大引した

保合範圍の往來
商狀頗る不透明

大新は今朝大阪のヂリ安と共に當市場も亦漸落步調を辿つて遂に八圓五十錢と低落し甚しく不味の成行きを告げた從て此際多少の高値かあるとしても結局四圓の保に添はぬ不自然の相場として見らるゝに至り特に買方手控への為めに至極不氣乘なる局面を呈し買氣を阻害するとが甚だしい場合であつた併し賣方も此上更に突込んで叩く程の勇氣はないらしい更に角前途には外資成立の見越があり金利引下說も可成期待されつゝある折柄丈に何時如何なる形勢の變化を見るとも限らないとの自重自戒の態度を執らざるを得ない一面賣方としても確的に買進む丈の好材料が存せない昨今であると共に斯る至極不透明なる商情を持續つゝある間には如何なる投物が現れるかも知れないと云ふ懸念から高値を思切つて買進むと云ふ譯にもならず双方共に警戒し居れる折柄とて自然相場は買ふ丈け縮り寄る丈は強むと云ふ全く動きなき情勢を呈する外なく此保合の範圍を往來するの外はあるまいと見られて居た

抱株問題の形勢と
平井氏の處分案

京取市場拓株處分問題は今や一般株主の注意を喚起し此際徹底的處分を熱望するの聲漸く大ならんとするに至りたる模樣にて若し京取重役にして從來の行き掛り又は體面論等に捉られ現在の方法に甘んじ與論に聽く所なきに於ては之が處分に關する株主協會又は大株主會等の計畫も進みつゝありて相當紛糾を免がれ難き形勢である而して目下株主側に於て唱道せらるゝ處分案としては勸信事務平井氏が仁田中委員長の評價引り上げ株主側當說が最も適當であるとせられ若株主協會等開催せらるゝ場合があるとすれば同氏の提案が骨子となつて協議さるべき模樣である即ち其處分案は左の如くである

一、抱株二萬二千株の評價四十二圓二十五錢を五圓餘り切り下げて三十七圓とす
一、右の損失約十一萬圓は別途積立金十六萬圓の中より補塡す
一、會社の財產は株主のものなるに付株主に對し次ぎの如く優先引受けをなさしめ一部を仲買人にも及ぼす
二、二萬株、七萬八千株の株主に按分割當てること
三、二千株、仲買組合に割當てること
一、代金支拂は頭金五圓つゝを徴し殘金は一ケ年間徴收猶豫を爲す但し其間日步三錢を徴す
一、引受けなき株は取締役に處分を一任すること

抱株處分の新局面

京取抱株問題は總株主の注意を喚起するに至り仲買人及有力株主中から種々なる處分方法が提唱さるゝに至つた一面目下別府に病氣療養中の釘本社長は古城、天日、原等の諸氏と落合期せずして講究された機關題處分方法に就て講究された機關であり凡市場平岡事務は直接事務に當り居る關係か京取不振に對する考慮も自ら深甚なるものがあり此際如何にするも株主の意見を尊重して英斷的處置を執るべく腑を固めるに至つたから釘本社長歸城の上は抱株處分に對する新局面が展開さるゝだらうと一般から期待されて居る

京取依然不勢

京取株は依然双方の見送りに殆んど手合行はれず今朝は三十三圓六十錢と保合の一本のみで極て無氣力なる商狀を呈した更に角抱株處分は金融社の豫約償却に依り相當好成績を收めて居るが今や一般株主中には此際徹底的處分を要望するもの多く場合に依りては大株主會亦は株主協議會等の開催を見るべし等の取沙汰があつて結局如何に落着くか今の處見當の付かない為めに賣れず買へずの破目に陷り僅かに三十錢の値動きしかない現狀から賣るも買ふも手を出す

短期喰合殘玉
七日前場現在

▲京取短期二、五八〇代引七二〇　賣り方八店買方十一店
▲大新短期五、三二〇代引七四〇　賣方八店買方十店
▲安取短期一、六五〇代引三七〇　賣方八店買方七店
▲仁新短期一、三二〇代引九四〇　賣方五店買方七店

出來高　▲長期百十三枚累計三萬四千百五十二枚▲短期九百九十枚累計二十萬二千三百二十枚

算定　東取三十四圓、仁新三十四圓、安取十九圓大新八十八圓

日步　京取十五錢、仁取四十錢、仁新十五錢、朝鮮逆五錢、拓新十錢、滿取逆十錢、安取十錢、大新五十五錢

前場手振　▲京取短期吉見買り、田中、新田、井口買百枚▲大新短期吉見、李壽、新田、井口、南、閔、賣り、白井、田中、成落、定岡、中林、超買六百枚

前場步み　▲大新短期八九、
一〇　二〇　三〇　九、
〇〇　八〇　八〇　七〇　六
〇〇　六〇　六〇　七〇　六
〇〇　七〇　六〇　七〇　七
五〇（大引）

後場手振　▲京取短期吉見買り、中村買▲大新短期吉見、南賣り、田中、新田、井口賣り、定岡、中村、閔、市川買百五十枚

大阪長期取引

銘柄	七日前場寄付	七日前場大引
大株	一〇五・六〇	一〇五・二〇
同新	九一・一〇	九〇・九〇
郵船	八三・七〇	八三・八〇
同新	……	……
商船	四〇・三〇	四〇・〇〇
同新	一〇・七〇	一〇・六〇
鐘紡	一七七・一〇	一七六・六〇
同新	一七七・〇〇	一七六・三〇
東紡	一二一・一〇	一二一・二〇
日紡	一二五・四〇	一二五・四〇

銘柄	七日後場寄付	七日後場大引
大株	一〇五・〇〇	一〇五・九〇
同新	九〇・一〇	九〇・一〇
郵船	……	……
同新	……	……
商船	……	三九・六〇
同新	……	……
鐘紡	一七五・五〇	一七六・一〇
同新	一七五・八〇	一七六・六〇
東紡	……	……
日紡	……	一二六・四〇

大阪短期取引

銘柄	七日前場寄付	大引
大新	八九・五〇	八八・九〇
鐘新	三〇三・〇〇	三〇二・七〇

銘柄	七日後場寄付	大引
大新	八八・八〇	九〇・〇〇
鐘新	三〇一・四〇	三〇四・五〇

安東株式

銘柄	七日前場寄付	大引	七日後場寄付	大引
安取 當	休會		休會	
安取 先				

鎭平銀

	七日前場寄付	大引	七日後場寄付	大引
〇六 當限	休會		休會	
〇七 先限				

現株中値出來値（七日）

銘柄		前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取	寄	……	……	……	三三・六〇
	引	……	……	……	三三・六〇
仁取	寄	……	……	……	……
	引	……	……	……	……
同新	寄	三四・〇〇	……	……	……
	引	……	……	……	……
鮮銀	寄	三三・〇〇	……	……	……
	引	……	……	……	……
同新	寄	一八・五〇	……	……	……
	引	……	……	……	……
殖銀	寄	四五・五〇	……	……	……
	引	……	……	……	……
同新	寄	……	……	……	……
	引	……	……	……	……
實銀	寄	一〇・五〇	……	……	……
	引	……	……	……	……
商銀	寄	一〇・八〇	……	……	……
	引	……	……	……	……
同新	寄	二九・五〇	……	……	……
	引	……	……	……	……
漢銀	寄	三五・六〇	……	……	……
	引	……	……	……	……
同新	寄	六・五〇	……	……	……
	引	……	……	……	……
東拓	寄	一八・〇〇	……	……	……
	引	……	……	……	……
同新	寄	三・五〇	……	……	……
	引	……	……	……	……
鮮七	寄	三五・〇〇	……	……	……
	引	……	……	……	……
朝紡	寄	……	……	……	……
	引	……	……	……	……
滿毛	寄	二〇・〇〇	……	……	……
	引	……	……	……	……
京電	寄	三三・八〇	……	……	……
	引	……	……	……	……
同新	寄	四〇・〇〇	……	……	……
	引	……	……	……	……
朝興	寄	三・一〇	……	……	……
	引	……	……	……	……
釜商	寄	一八・〇〇	……	……	……
	引	……	……	……	……
朝郵	寄	三三・〇〇	……	……	……
	引	……	……	……	……
鐵門	寄	……	……	……	……
	引	……	……	……	……
京南	寄	九・〇〇	……	……	……
	引	……	……	……	……
金剛	寄	……	……	……	……
	引	……	……	……	……
湖綿	寄	一四〇・〇〇	……	……	……
	引	……	……	……	……
同新	寄	三三・〇〇	……	……	……
	引	……	……	……	……
東取	寄	二二・〇〇	……	……	……
	引	……	……	……	……
同新	寄	一二・五〇	……	……	……
	引	……	……	……	……
勸信	寄	四・五〇	……	……	……
	引	……	……	……	……

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	……	……	……	……
	後	……	……	……	……
仁取	前	……	……	……	……
	後	……	……	……	……
同新	前	三四・〇〇	三四・〇〇	三四・〇〇	三四・〇〇
	後	三四・〇〇	三四・〇〇	三四・〇〇	三四・〇〇
安取	前	一八・九〇	……	……	……
	後	……	……	……	……
大新	前	八九・一〇	八八・五〇	八九・一〇	八八・五〇
	後	八八・一〇	八八・一〇	八八・一〇	八七・八〇

米況（七日）
仁川期米
前場賣叩く

今朝天候雨大阪寄三十七圓七十九錢と前月の止め値より十丁安に再び買氣沮喪かれ當出來ず中三十一圓五十五錢先三十二圓二十一錢と九丁安に寄付きたり
▲第二節　當出來ず大阪跡同市の持合いに中四十九錢より五十錢と縮りしも⑭の賣りに四十錢と押し五錢と頭取く保合いしが先二十三錢より九錢と跳返し八錢と引
▲第三節　當出來ず中四十五錢先三十錢より一錢と縮りしも双方氣乘薄に二十五錢と押し七錢と引
▲第四節　當出來ず中五十四錢先始め五十錢先三十一錢より二十八錢と持合に引
▲第五節　當出來ず大阪跡安模樣に中三十九錢先十九錢に始め⑪の防戰に二十錢と小戻せしも阪地安と見る小口の賣物店より現れ〇五錢と更に押け小口の利喰に十四錢と戻して引
▲第六節　當出來ず大阪跡六十八錢の移りに中二十二錢先十錢より一圓九十九錢と押し小口の利喰ひに〇五錢と返し〇一錢引
▲第七節　當出來ず大阪止め五十錢の移りに中二十錢先一圓九十錢と一段の不勢に大引した

續いて漸落

此數日來內地のヂリ安を受けて一時先高見越しに買過つた人氣も大分緩和せられ茲人氣は更に一層せんとする兆候はあるが今日迄內地安に追從して安値を突込む毎に失して來た關係もあり此邊懷て買込みならず總じて吹値待ちといふ姿である更に角買收減輸入稅の復活保證準備の擴張等有ゆる強材料を流布され居るに拘らず前月の高値を拔き得ないのは何れにしても大非に近いづたもので今後は軟調米の流出といふ弱氣に有力な味方も出て來る時代を控へて居るから買方の昇思と共に三百丁內外の下値があるやも知れないと

先限の俵合せ

賣方		買方	
⑳	一四二〇〇	⑳	一七六〇〇
④	九三〇〇〇	⑩	三八〇〇〇
九ダ	三〇〇〇〇	又丸	三三六〇〇
㑭	一二〇〇〇	⑨	一八〇〇〇
川	一〇〇〇〇	金釜	一八〇〇〇
⑪	五〇〇〇	丸張	七〇〇〇
㊂	一〇〇〇〇	丸米	四〇〇〇
太	一〇〇〇〇	常	二〇〇〇

後場手堅し

▲第一節　當出來ず大阪寄卅七圓二十六錢と二十五丁安の移りに中三十一圓二十九錢先一圓八十錢と十一丁安に寄付
▲第二節　當出來ず中一圓十九錢先一圓七十錢より六十九錢と追込み八十錢と返し八十五錢引
▲第三節　當出來ず中一圓十九錢先一圓八十錢より五錢と縮り七十錢と押し七十一錢引
▲第四節　當二十九圓丁度中一圓二十錢より十九錢引公定二十錢先一圓七十五錢より八錢と縮り六十四錢と押し六十七錢引
▲第五節　當出來ず中一圓十九錢の寄止め先一圓六十九錢より八錢と押し八十五錢と跳返して引
▲第六節　當出來ず中一圓二十錢先二圓丁度と手堅く引

	七日前場	七日後場
寄付	三一・二一	三一・八〇
止値	三一・九一	三一・〇〇
高値	三一・三一	三二・〇〇
安値	三一・九一	三一・六四
○前場公定值	三二・二一	後場公定值 三二・二〇
一節	三二・二六	三二・八一
二節	三二・二九	三二・七五
三節	三二・二九	三二・七〇
四節	三二・一五	三二・七五
五節	三二・〇六	三二・〇〇
六節	三二・〇一	三二・〇〇
七節	三一・九一	……
段入	當限 中限 先限	
出來高	一萬五千二百石	一萬四千七百石
總計	九八一〇七〇〇石	

┃米界餘聞┃
內地の買收額が發表されたら相場もどちらにか動れるであらうと一らめ持合であるが▲買收額が發表されたら相場も先の相場は政府の施設如何に依つて見當が略ぼついた以上之れから先るまい▲今假に百萬石の增減があつても場に對する當時の價値あるものとすると昨年の今月內地の買收額は千六十餘萬石と云ふ數字を示したと當時阪地の相場は二十九圓臺で昨年の今の相場と比較すると約八百丁から上値である▲其處で十二年度の實收が前年より五百二十五萬石の減收であるから百萬石を一圓切とする右の減收は既にヨリ以上相場の上に出盡して居る譯であるとに因作を楯に取つて農家が賣惜んだり一般商人が思惑し始めるやうになると相場は大底其處が絕頂で抱き込んだ米の處分難に陷るものである▲强氣も同じ買ふなら今少し垢拔けのした値頃の若い處を買へば好いに海千山千の四十に近い年增女の道伴れと來ては甚だ物騷千萬である▲其れは兎に角㊧仲買店の內地實收豫想投票は當日嚴正に引合せを行ふたが五千餘の投票數に對し一人の的中者なく五千五百四十七萬七千石が一番近いので之れが一等の當選者に決つたさうだ

阪地買方動搖

阪地より來店に達した情報によると合計廿萬石の米を抱いて居る同地の買方一派中には弗々先限に賣拔けんとする手もあるが少なくないので主力筋は每夜料亭に會合し從來通り一派の結束を固めて敵に當らんと之れが善後策に付凝議して居るとか某し乙之が事實とすると買方中にも之れ以上に實米を抱く事の危險なるを恐れて弗々逃げ出の時外に出でんとする向が現はれて來たので此邊に相場さへ維持して居れば問題はないが多少にても形勢非の傾きが現はれんか裏切者の為めに買方の分裂は到底免かれないであらうと

㊧定岡仲買店　京城府黃金町二丁目　電話本局長二八一・二二五九・三〇〇四番　市場專用一八番

買方危まる

釜正米の賣物源は鐵道正の關係上每年の例ではあるが然し定期の强硬なる割內地方面より現物の買注文が入込まぬは聊か不思議といふべきである某消息通の云ふには現在の如く大阪に鮮米が九十萬叺以上も滯積して居る事は近頃珍らしき現象で之れは要するに一般商人の先高見越しによる事が殆んど先物の米が多いと見る事は出來ぬ是も茲暫く留めて置かうとする者は問題はないが若し反對に安くなれば大小に拘はらず定期へ氣預け賣りをせる者は全部定期へ當然で現に思惑試みる事になるは當然で現に鹽方主力の山田一派を除く外現物師の氣預けも相當行はれて居るらしいが之れ等は全部受米可能性を有する事は勿論で之れ以上相場が伸惱むとせば今月も又た豫想外の大受渡しとなつて買方は力に除る重荷を抱かねばならぬ事にならうや知れない

京城穀物
正米取物

荷主は値待ち腰りに強いて安値は賣らず買人は先行き案じて進まず合格三十圓六七十錢地搗玄米殘上物二十八圓二十錢神力中品二十七圓三四十錢三十錢に持合ひ居れり

大豆

穀物弗々ありと雖も何れも金融關係の物のみにて其の他の物は逆掩十八圓二十錢錢にて出來したるが跡三十錢處の風情あり今朝は又た內地とを唱へて匠強く買入は又た內地の採算上強ては進めず十八圓乃至十錢以上は何れも買見送りの姿である

仁川正米

平澤四等三十圓七十錢地搗玄米二十七圓類八錢八厘南市四等合格二十九圓三四十錢見當なるも適正の為め賣物薄にて取引は引續き閑散である

釜山正米

現物三十一圓三十錢二月末限三十一圓四十五錢三月中限三十一圓九十四錢より八十五錢出來高六千石大豆十七圓四十錢

仁川米豆取引所仲買人　仁川府海岸町三丁目　太仲買店　電話長二〇四番・三〇番（ヌ六八タカネ）

群山正米

現物三十一圓三月中限三十二圓二錢三月末限三十二圓三十五錢より二十三錢出來高二萬〇二萬石

大邱正米

現物三十圓五十錢三月中限三十一圓十錢三月末限三十一圓七十錢上り三十七錢出來高二萬三千石

東京期米

	七日前場	七日後場
寄	四〇・二〇	三九・八六
二節	・二五	・九〇
三節	・二四	・七一
四節	・〇九	・八二
五節	三・九九	・八〇

大阪期米

	七日前場	七日後場
當寄	三六・一八	三五・九七
止め	三六・〇九	三五・六六
中寄	三六・八八	三六・四八
止め	三六・六六	三六・二九
先寄	三七・七九	三七・二三
二節	・七九	・一二
三節	・八一	六・九六
四節	・八五	七・一五
五節	・八七	・一九
六節	・八一	……
七節	・七八	……
八節	・七五	……
九節	・六八	……
十節	・五一	……

仁川米豆取引所仲買人　㋒仲買店　電話六六・二三五番

兵庫期米

	七日前場	七日後場
寄付	三六・九〇	三六・四九
止め	三六・五四	三六・二七

下關期米

	七日前場	七日後場
當限 寄付	……	……
當限 止め	……	……
中限 寄付	……	……
中限 止め	……	……
先限 寄付	三六・〇七	……
先限 止め	三五・〇〇	……

桑名期米

	七日前場	七日後場
寄付	三五・八九	三五・六〇
止め	三六・九六	三四・九九

仁川府海岸町三丁目　○桑野仲買店　電話長三九番

大阪三品

月限	七日前場寄付	七日前場大引
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]

月限	七日後場寄付	七日後場大引
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]

品質優良、香味卓絶、消化吸收容易なる食料油
小平理學博士推獎　理想的滋養食料用
冷壓純粹　ミツワ白胡麻油（みつわ・ごまのあぶら）
定價　壹封度罐入　金壹圓拾錢　壹升罐入　金參圓六拾錢

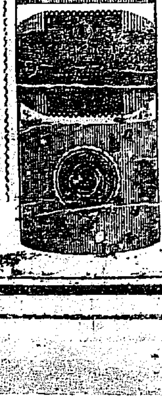
試驗成績報告
○冷壓製ミツワ白胡麻油
本品ヲ試驗スルニ淡黃色ノ液ニシテ特殊ノ香味ヲ有シ[illegible]
比重（攝氏十五度）　〇・九二三
[illegible]
大正九年九月
ミツワ化學研究所　技師　理學博士　小平[illegible]

冷壓純粹ミツワ白胡麻油は、普通の胡麻油とは全然其の製法を異にせるものにして、精選せる白胡麻の種子を完全なる冷壓法に依りて搾取せるものなり、香味頗る佳良にして永く貯藏するも變敗の虞無く、消化吸收容易なるを以て、サラダ油として最も好適なる食料に供し、殊に天麩羅の揚油として他に優れる風味の[illegible]所なり、元來食料として脂肪を攝取すべきことは營養上必要なる條件なるが故に、ミツワ白胡麻油の如く、品質優良にして消化吸收容易、而も滋養價甚大なる植物性脂肪の攝取は、營養の完全を期するに最も肝要なるものなり。

天ぷらの揚油に就て
天ぷらを食して胃腸を害するは其油が消化吸收せられぬ故である、ミツワ白胡麻油で良く揚げた天ぷらは美味にして而も決して胃腸を害せぬから、何方でも安心して召上がる事の出來るのは、これは從來の油と其製法を全く異にして、[illegible]せらるゝ「冷壓純粹」の白胡麻油であるからである。

賣捌　和洋酒食料品店、藥舖、化粧品店、雜貨店

天ぷら用　サラダ用　調味用　食料油



廣告　最寄に取次店なきときは本舖より直送す（郵券代用不苦）振替東京七〇
發賣品目錄申込次第進呈
ミツワ石鹸發賣元　東京橫町　丸見屋商店

政府發表大正十二年度賞收額
五千五百四十六萬六千百五十四石

壹等當選　五五、四六七、〇〇〇石　京城太平通二ノ一〇三　西吉治夫殿
賞品　金時計　レットスター最新型紳士持十八金　壹個
副賞　京城日報社寄贈　金メダル　壹個
貳等當選　五五、四六五、一五〇石　京城太平通一ノ五　吉村豐吉殿
賞品　銀時計　メーブル最新型、紳士持　壹個
參等當選　五五、四六四、九〇〇石　京城壽町五三　程三用殿
賞品　金メタル　打出縞鞘型、純金製　壹個
四等當選　五五、四六四、〇〇〇石　金メタル　同　右　慶北[illegible]　丁和榮殿
五等當選　五五、四六八、七〇〇石　銀メタル　同　右　[illegible]　鄭行本殿
六等當選　五五、四六九、〇〇〇石　銀メタル　同　右　京城竹添町二ノ六二　孫貞模殿
七等當選　五五、四六九、〇六七石　銀メタル　同　右　京城冷洞二二　李寅秀殿
八等當選　五五、四六二、三六一石　銀メタル　同　右　平北龍川郡外上面東石洞三四六　李用璋殿
九等當選　五五、四六二、〇〇〇石　銀メタル　同　右　[illegible]本町　齋藤保二郎殿
十等當選　五五、四五九、〇〇〇石　銀メタル　同　右　元山府仲町二丁目　瀨口正義殿

應募總數　五千六百三十九票
外ニ無効　七十四票

主催　仁川　㊗仲買店
後援　京城日報仁川支局　每日申報仁川支局

お禮を申上げます

類例なき破天荒の試みである大正十二年度賞收額豫想投票は一般に多大の感興を以て迎へられ前記の通り非常な好成績を以て其局を結ぶ事が出來ました當初の目的たる當店創業五週年の紀念と愛顧に報ゆる御禮の意を[illegible]あると存じまして感謝に堪へない次第で御座ります尚今回の催しにつきましては後援たる京城日報社每日申報社を初め各新聞社の援助に負ふ所甚大であつたことを附記して茲に謹んで御禮を申上げます

仁川　㊗仲買店　電話長一〇七、一五八、一五九

通俗太閤記

松林伯知講演
加藤由太郎速記

三百七十三回

水攻めに逢つて居るのだから水は澤山あるが掛飲料水と云ふものは一滴もない、兵糧はあつても水がなければ炊ぐことが出來ないと云ふ譯で、何が大切だと云つて人間の身體に水位大切なものはありませぬ、實にも進退谷まつて居る處へ船を一艘浮べて來る者があるから、一同凶なり吉なり其の用向を聞きたいのであります、段々近付くのを見ると是れ安國寺の惠瓊でございますから、扨は愈、何事かの報を得て參つたものと待つて居る内に大手の門の處にヒタリと船を止め、湖水長左衛門殿に面會をいたしたいと申入れる、毛利家の新御所の使僧であるから案内[illegible]

京城郵便局左側（サクラ、バー北隣）ドクトル三品齒科醫院 電話本局一五〇七番

きことゝは云ひながら、多くの良民を苦しめ兵士を失ひ徒らに戰ひをなすは本意にあらずと拙僧は存ずるが如何、戰を與むるも異なことながら、今日信長の勢ひたるや破竹の如く、一天四海の[illegible]に於ても萬機の政事皆信長の手に握られ、其部下には羽柴筑前守秀吉といふ者あり、彼は尾張の農民なれど今は累進して中國探題となる、是に從ふ處の者は皆[illegible]儀なり、彼等隙なくば戰ひをなす時は毛利三家と雖も勝敗の程測り難きなり、斯く申する時は惠瓊却て味方の勇氣を損ずるが如くなれど、國のためを思へば其儘には相成り難[illegible]

朝日新聞消化特許 黄金湯 三井物産扱

たが、ハタと膝を打つて宗ア、安國寺長老の言理に溺れり、[illegible]より命を惜みて斯く籠城いたし居るにあらず、御世に任して[illegible]腹仕らんが、然し長左衛門[illegible]に腹を切らせ、備中國に[illegible]むるやうなことがあつては[illegible]

毛糸・寸洪洋服　丸　ちとせや　毛織物部　明治町二　電話本局一五九〇番

れはしたり、夫れがために[illegible]の神に祭ひたる[illegible]より申受けて參りましたことなれば、其御懸念には決して及ばざる處でござる　宗ア、左樣なれば如何にも拙者筑前守の陣中に至つて切腹を遂げるでござらう」と流石は英雄迚も、孤城を守つて居て當城を毛利三家が救援するといふ事は容易ならぬことである。

聽をいたし　宗ア貴僧には斯かる場所へ能くこそお出で下された、惠「ハヽヽ、此度は前代未聞の御籠城にて御辛苦の程察し入る、敵の備前守秀吉は容易ならざる大將なれ

天下一品 京染 京城本町三 ㊀ 萬にや

ばこそ斯くの如く川々の水を一つになし、此の高松の城を水に浸すと云ふは實に容易ならざる策略、御主君右馬頭殿を始めとして吉川、小早川の兩殿も容易ならざるは羽柴秀吉の腕前にして容易に乘込むこと能はざるが爲めなり、就ては今日城中宗ア殿に對して惠瓊出家の身を以て斯かることを申入れるは甚だ恐れ入る處なれど、毛利家のお爲めを思ひ罷り越したる次第、幸ひにお聞き取り下さらば萬民のよろこび　宗「ハヽア毛利家のお爲とは如何なる次第なるか　惠「此の戰のために命を擲つは英雄豪傑のなす處、殊に此度に於て御勝樟を遂げられ、羽柴筑前守秀吉の陣中に參つて御生害なさるの思召しはござらぬか、當家の家臣一人を失ふは誠に惜むべ

し、出つて憚りなく申述べるが、城主長左衛門殿如何に英雄なりとも將寡く僅なりとも斯くの如く相成つた上は唯徒らに當城に止まり居つて何かせん、此儘徒らに過ごす時は城内の兵を盡く損ずるのみならず毛利三家も危急の場合に陷らん、貴公一人忠死するに於ては城内の兵士は助かり、茲に和睦いたすことの出來るは鏡に掛けて見る如く、疾くに惠瓊と秀吉の間に約

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電話三三四〇番

束を結び居りまする處にございます、即ち此和談の證據として貴公を秀吉の陣中へ案内して切腹いたさるゝに於ては直に和談をいたすと云ふ約束致を取つてござる是に由つて貴公忠義のために一命をお棄て下さることは出來まじきか……」と惠瓊は膝を進めて述べました、清水長左衛門惠瓊の言葉を聞いて頭を下げて兩眼を閉ぢ考へて居りまし

將棋新手合（五）

於釜山幸町釜山棋友倶樂部

角落　△七段 溝呂木光治（東京）　▲三段 龜山摘水（釜山）

▲持駒 龜山氏桂步四

圖は前號指了の局面

後手 溝呂木七段

△七三桂▲七四步△六五桂▲七三步ナル△八四飛▲七五角△七七步▲六八玉△五四飛▲六六桂（ル）△四五步▲六二と△七六桂▲七九玉△七八銀▲同金△同步ナル▲同玉△八八桂ナル▲同玉△七六金▲七八步（以下次號）

溝呂木七段講評

▲（ル）六六桂打は惡手にして敗因とも謂ふべき手なり六二と同金六六桂にて優勢なり

釀造指導巡回

釀造試驗場釀本技師及本府技手は本月一日より五日まで[illegible]釀造場に臨み[illegible]各種釀造の設備[illegible]釀造技術の[illegible]指導を爲したるが[illegible]組合長は各酒造家社氏以下技術者を[illegible]同之に參會した

二月九日

（舊暦正月五日）二白▲暗劍北方▲先勝 ▲戊午▲大安▲定▲背[illegible]

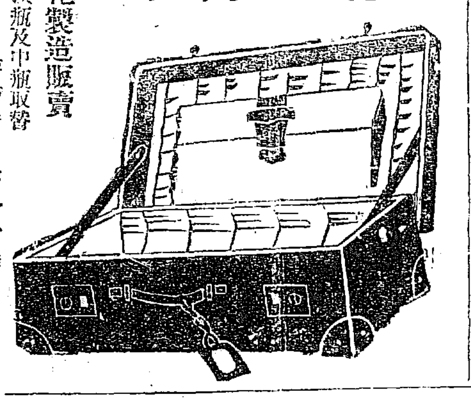
▲一白▲[illegible]
▼二黑▲[illegible]
▼三碧▲[illegible]
▼四綠▲[illegible]
▼五黃▲[illegible]
▼六白▲[illegible]
▽七赤▲[illegible]
▼八白▲[illegible]
▼九紫▲[illegible]

關釜連絡船

發 釜山　午前十一時　午後九時卅分

八日 朝、昌慶丸　夕、景福丸
九日 朝、昌慶丸　夕、景福丸
十日 朝、昌慶丸　夕、景福丸

鞄は高木



鞄製造販賣
履物及中瓶取替
京城府本町一丁目
高木鞄店
電話二一三 五四四番

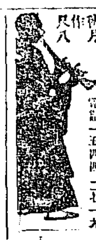
▲若き人。獨身の人は讀むべからず。
柳亭種彦作 戀のぬれ鳥（讀本 艶本）
▲絶本の秘書……時は淀み行く江戸の末期、淫靡なる男女の情事は文豪柳亭種彦の妙筆にて露骨に描寫されたりとけつもつれつ日ごと夜ごとに結ぼれつる戀の綱、一度繙きてつれ〴〵に讀み[illegible]草紙の妙味を[illegible]得がたき稀代の珍書[illegible]行物と同一視すべからず。

四六判箱入美本 定價一圓七十錢 特價金壹圓四十錢
▼（裸體美人寫眞）無代添附
▼發行所 東京市[illegible] 愛文社書房

新しい毛糸の編み本出づ
月收九十圓以上
毛糸編み本界の最高權威[illegible]

[illegible]

賜天覽台覽 專賣特許
通信教授 各種音樂講義錄
通信教授 バイオリン 尺八 琴 マンドリン


秋月作 尺八
大日本家庭音樂會 福岡市中島町十七 電話一五四四・二七一九

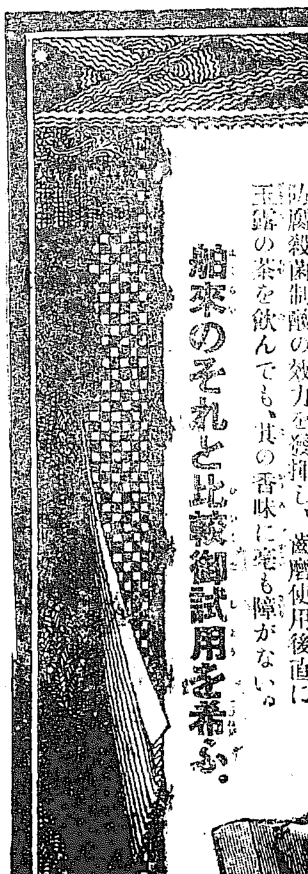
感冒と喘息者 必讀一讀を乞ふ
新藥 アストマトール
醫學博士久保田晴光先生實驗御推賞
滿洲藥物界に於ける一大發見！
△ぜんそく たんせき 患者の一大福音！
△勿驚タッタ「一回一茶匙（三瓦）の服藥を以て咳嗽止み呼吸困難去り胸自ら開けて蘇生の感あり」
[illegible]
一般ぜんそく患者は勿論、たんせき患者は兩三回の服藥を以て効を奏す、尚ほ體溫を增す故に感冒豫防として即効あり。
△藥價 壹圓、貳圓、四圓、七圓、の四種 但し滿洲朝鮮に限り當分の內
製造發賣元 鶴原商店製藥所 奉天松島町[illegible]
日本販賣所 同 本町 鶴原誠藏商店
本年中は直接奉天へ注文を乞ふ送料弊店負擔
是非一度の御試用を乞ふ

資本金 壹千五百萬圓
積立金 貳百拾六萬圓
株式會社 十八銀行京城支店 京城府黄金町二丁目 電話本局六〇一番
同 新龍山支店 京城府漢江通り十三番地 電話龍山五五〇番
同 龍山出張所 電話龍山一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

子等よ諸共に樂しまむ

學べ、學べ、　子等よ學べ、
遊べ、遊べ、　子等よ遊べ、
服めよ服め、　子等よ服め、
治れ、治れ、　子等よ治れ、
父よ、母よ、　誘ひ共に
連れて行きませ　彼方の庭へ。
子供には子供の藥
ホシ小兒專門藥
ホシ小兒風藥
ホシ小兒袪痰藥
ホシ小兒胃腸藥
ホシ小兒下痢止
ホシ小兒下劑
ホシ小兒疳の藥
ホシ小兒虫下し
□定價 小二十錢 大五十錢 小組箱入一圓四十錢 大組箱入三圓五十錢□
東京大崎 星製藥株式會社

品質優良、香味清快なる
○ミツワ煉齒磨 壹個 定價金五十錢
由來ミツワ煉齒磨は、煉狀でなくては應用されない齒牙及口腔一般の衞生保健に必要な特殊の有效原料を調合したもので、齒磨としての效果を悉く十分に具備するは勿論。
特徴
一 臭くない、
一 味が良い、
一 匂ひが快い。
防腐殺菌制酸の效力を發揮し、齒磨使用後直に玉露の茶を飲んでも、其の香味に毫も障がない。
舶來のそれと比較御試用を希ふ。


ミツワ石鹼本舖
東京市日本橋區馬喰町四丁目 丸見屋商店 振替貯金口座東京一七〇一番
假營業所東京市下谷區二長町
寶 捌 化粧品店・藥種・雜貨店・[illegible] 最寄販賣店になくば本舖へ直送す（郵券代用不苦）

京城日報

（朝夕刊合せて十頁）

本紙購讀料金 ▲壹ヶ月 ▲參ヶ月 ▲六ヶ月 ▲一ヶ年 前金 郵稅共
廣告料 七字詰一行 ▲二號 ▲四號
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社
電話光化門 長距 番 振替京城三〇〇番

全國民に愬ふ

政友本黨總務 床次竹二郎

加藤内閣に對しては政友會は之が援助に努め憲政會は憲政の常道を唱へて反對してゐた。又山本内閣に對しては政友會も憲政會も共に政策本位に立脚して殆ど同一の態度を採り革新倶樂部は其の一黨を閣僚として殆と與黨の觀あらしめた。清浦内閣なるに及んで其組閣の際には敢て是非を叫ばなかつた政友會が漸く其閣員決定し他黨の之に反するに至つて漸く政友會傳統的精神なる政策本位をば没却して清浦内閣反對の聲を放たんとして吾々は茲にやむなくも分離するに至つた。而して吾々は三派政黨に政黨の本來らざりし所以を說くし、世相人心の歸趨を評察して暫らく清浦内閣の政策を聽かんとし、行きつまれる政界の打開を計らんとするに及んで遂に政黨三派は日頃の相違せる政策を忘れたるかの如く合一結んで内閣を目的とし不純なる思ひを内に包み憲政擁護、超然内閣否定運動を起すに及び政界は茲に波瀾を惹起して人心は混沌益々其安定を缺き、將に我國民思想上にも政局にも危險の日に〳〵迫るを感ぜしめ憲政擁護の叫びは反つて憲政を紊り護憲運動と稱する徒黨行爲は益々世相を惡化しつゝあるの狀態である。

◎玆に於てか吾等は新しく同志を糾合して漸く結び同盟中正、此の混沌紊亂せる政界の革新の旗幟を翻し、毅然として斯の如き波瀾の中に船を乗り出したのであるが波瀾は愈々渦を捲き益々紛糾せんとする。彼等三派は飽迄術策を弄し國民を煽動して政界を攪亂せんとしてゐる、吾等の言は既に盡きた、此上は斷然議會を解散して政界の腐敗を斷り即ち國民に信を問ひ、以て我々の意志を明かにし、素志の貫徹に努め以て政界の大勢力となり中心勢力となつて政局を維持し斯くて國家の安定を期せんとするのである。

人生究竟の理想

（承前）

文學博士 田中義能

（三）死に就ては吾々人類が何時何時にても最も心配なのは死と云ふ事であります。佛敎等にも盛んに說いて居るが、死は非常に恐れられて居るが、死は決して恐ろしくない者である。生きて居る内は死は來ないから安心である。又死が來たとしても既に其時は自分其ものが無いのであるから心配する必要は毛頭無いと云つて所謂樂々諦めとして居ると云つたものもあります。此れをエポイズムの快樂と云つて居ります。又マッンナの說の如く他を利するのが人生の理想であると云つたものもありまして此は彼の仁人は己を達せんとして先づ人を達せしめよと云ふ支那聖賢の說にあるのと同樣で己の欲する處を人に與へようと云ふのであります。而して英國等では又最大多數の人を幸福ならしむればそれが理想であると說いて居る學者も可成り多く又克己說を唱へて居るものもある。此れは女れも一面とらぬと云ふ所の眞理性に重きを置いて居るのでありますが。人類が性來死の難に非ざる限りこれは非常な難事であらうと思ひます。又完全說の如く人間共ものを完全にする爲め理性感情を共に入れて理想に進まふと云ふ說もあります併し自分は理想といふものはそれ自體學理的研究のみでは決して出來ぬ人類が各自に把持して居るもので凡人生究竟の目的となしそれに向つて追窮しつゝあるので其處に他動物と相反した點がある譯であると思ひます然しながら唯單に理想と一言に云ひますが其道筋は各自別々で或る者は理性に重きを說き、或る者は感情に依りて或は多血質あり、膽汁質あり夫々多少趣きを異にして居るのでありますが、更に此れを大きくして民族一國民として見る時は一個のものとなり一個の理想が見出さるゝのであります、彼の米國の金錢に於ける獨逸の學藝に於ける英國の品性に於ける佛國の藝術に於けるは皆それに外ならぬのでありまして而して一人ならず一民族を單位として自々民族の目的の完遂を遂行する時其國民々族は最も光輝ある國民民族となり最も完全なる人類となるのであります。（完）

人類愛の曙光

侯爵 小村欣一

震災のために我國が經濟上その他の點に於いて大打撃を蒙つたことはもさることながら、大體に於いて物質的損害は部分的であり、精神的の影響は全國的であつた譯である。震災のために緊張自覺したのは東京附近の罹災民ばかりでなく全國民挙つてである。殊に全國民が深い精神的の自家訓練を受けたのは、列國の國際的同情である。吾々は此非常の場合に際して體驗した國際的同情を決して忘れてはならない。此情誼を深めることに依て國際間により深い平和を齎し、人類的親愛の理想世界を地上に建設する爲に努力することは日本人の義務であると同時に、世界各國に對する感謝の一端でなければならない。米國民が我慘害に對して與へた同情は、日米兩國の各階級を通じて眞に心から親愛を持したしめるためにどれだけの力があつたであらうか。又友邦の同情は我國民の豫想外であつたに違ひない、所謂排日派の巨頭とまで唱へられて居る人にまでが、自分の財を割いて日本人の罹災者に寄附するなどと云ふことは決して日本人の豫想出來ることではなかつた。外交上の幾紅折衝よりも、かゝる際に示される人類愛に根ざした協力が、どんなに國家と國家との親密を增すものであらう。ただに米國、支那ばかりではない。英國を初め、佛、伊、白その他の諸國から受けた同情は罹災のために苦惱して居る日本人の慰撫のためにどんなに深い感銘を與へたことであらう。

そも〳〵世界の平和は世界各國の安定から生れるものである以上、國際問題その他に起因する國際關係の不安定、殊にも經濟的不健全な國々の國際關係及同國内部の動搖、支那の混亂などは世界の一般的平和に對する大なる障害であると云はなければならない。この意味から云つて日本が長く震災後の不安定を繼續して居るといふことは又國際平和に對する一大支障であることを自覺して、國民協力して國家的復興に努力しなければならない。つまり國民が協力して復舊に努力することは、單に自國のためばかりでなく國際的平和の恢復のためにも必要だからである。日露の關係も相互の理解と誠意に依つて解決する樣にしなければならない。日露問題の中心は決して利權問題でも、懸案問題でもない。一にかゝつて世界の國際的平和の促進にある。日露兩國の正しい解決は歐洲各國の懸案問題の解決と同樣、歐洲及世界の平和に貢獻することゝなるのである。又支那と日本が地理的にも經濟的にも離るべからざる關係にある以上、支那の不安定といふことは直に日本の不安定を意味するものでなければならない。今後の外交關係は決して不正の上には成り立たない。國際的公正と情誼の上に成り立たなければならない。幸ひにして我國民は震災の結果として國際的情誼に感銘し、國際的協力の眞價を體驗することが出來たのである。世界としての安定も、國民としての安定も、この國際的協力に依らなければならないし、それに依つてのみ初めて成り立つことを深く知ることが出來たのである。米國大使が本國へ向つて出發する際の東京驛の光景を見た人にはどんなに國際的情誼が國境を超えて人類愛の反映を持ち來らすかを知つたのであつた。我國は震災のために多くの打擊を受け、忍び難い悲しみを經驗したに拘らず、たゞ吾人を喜ばす一つのものはこの國際的情誼である。この情誼こそやがて世界に永劫の平和を齎し、地上に人類愛の理想を實現すべき豫想でなくて何であらう。吾々は國民一般協力してこの豫想の實現に努力しなければならない。

ウヰンより

十二月二十日 渡邊魁日子

神聖ローマ帝國以來の古家ハプスブルグ家は巴里條約の結果廢せられて一共和國と相成り申候も國民の大多數は衷心今猶帝政を慕ひ居るとかにて議會の如きも帝政に同情を有する黨派多數を占め居り申候、首都ウヰンだけは社會民主黨の勢力旺盛にて同黨の首領にて第一期の大統領たりしカールザイツ氏今日市長を勤め居り申候、昨日は市役所を訪問致し市長にも面會致し申候

種の話

◇隱れたる支那大航海家 日露戰爭中露國の二大平洋艦隊が一時碇留してゐたアフリカの東方マダガスカル島のシノベ灣を南方に約三十哩距つた處に無名の一高山がある。此山の附近は以前から時々價値ある物を掘出す處から佛國地質學會の調査員が過般來調査中の處最近珍しくも支那文字で彫刻した石碑樣のものを發見したので研究の結果今より約九百年前支那の野心家たる人々二十餘名が今の佛領印度支那や新疆嶽、セーロン島を通過し、ペルシヤ、アラビヤの南岸からアフリカの東海岸を南に航海し遂にマダガスカル島に到着した事を發見、目下非常の興味を以て一層研究の歩を進めつゝあるが、此發見がもつと以前になされてゐたのなら、彼のコロンブスやマルコポーロの如き航海家に對する尊敬の念は餘程減じるであらうと佛國歷史家連は云つて居る（佛國地學會雜誌所載）

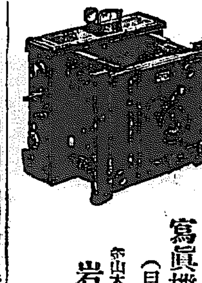
別天地

東京より 目黑行人

◇二月二日雪ふる。三月三日でないから安心、落花紛々何とやらは御平御免。護憲運動もよい秩序維持もよい。併し無暗矢鱈に民衆と警官とが取組合をやるとは見合せ度い。お芝居の若い衆がごなしに柔道の稽古でもやるのと同樣に心得られては國民は些迷惑。◇地震のお蔭で警官は非常に殖えた。警察分署派出所等も增した。巡査も補助巡査も同樣に多くなつて居る。秩序安寧の保持にはこれで充分な筈。だが警察の持腐れは困るなどゝ無理に役立てられても困る。

◇大震火災の一直後三十億五十億と唱へられてゐた復興豫算は其後十五億となり十億となり七億となり五億となつた。そして臨時議會は解散となつた。デ復興のはへの字なりにも誇んだが、四十八議會は解散となつた。政府の議會に於てはまだ大綱を掴きすら出來てゐない始末だ。◇過般の御慶事を控へて宮城前のバラック村を取拂ふのに種々難儀のあつたことは知る人ぞ知る。東京市の狀態も震前のそれも今尚見るに忍びざるものがある。政府當局者は夫々努力するであらうが府當局と市當局との距離は中々大きく深く且多い。

◇清浦内閣の揭げた政綱政策は敢て他奇のないもので、從來各方面でロの酸ッぱくなるほど、耳にタコの出來るほど云はれ聞かされて居る所であるが、それが果して幾何程まで實現されるかは大なる疑問である。◇政友本黨の謂ふ處、護憲三派の唱ふる處、また貴族院諸士の高調する處いづれも結構と申したい。併しこれが今回の解散及これに伴ふ政戰によつて幾何程まで實現さるゝかこれ亦大なる疑問である。◇理想と事實との距離が愈々倍々大きく深く且多くなつてゆかねばよいが（二、二）


寫眞機械材料
（目錄進呈）
京城本町二丁目
岩瀨寫眞機店
電話七五八番 振替七八五番

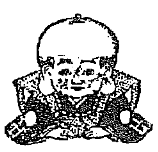
大島紬見本進呈
鹿児島局私書函第參號
若松屋

ヴイクター蓄音器及レコード新輸着
（樂器、蓄音器カタログ進呈）
ビクトラを見ずして蓄音器を語る勿れ
ヴイクターを聽かずして音樂を語る勿れ
米國 貿易 直輸入元
於 朝鮮樂器界元祖
京城本町一丁目
セヤマ洋樂器店
電話本局二六五二番 振替京城一〇七五六番

謹告
弊煉瓦工場は從來の設備の外に今般宮川煉瓦工場一切を買收し工場の擴張を爲し製造法を改良品質を優良にし迅速確實を旨として勉强致候間一層の御引立御用命仰せ付け下され度奉願上候
仁川桃山町五十一番地
煉瓦製造販賣 山野井倉次
電話一〇三三番
煉瓦工場 富川郡多朱面長意里

セーラー
内外各種萬年筆百六十餘種（喞子式）
京城本町一丁目 真継政次郎商店

中口光太郎編
新選朝鮮六法全書
（四六版オブリン表紙色塗爪掛付圖入 六號活字二段組紙數一千三百五十頁）
定價 金四圓參拾錢
特價 金參圓九拾錢
送料 金貳拾七錢
特價期間 大正十三年二月十五日限（製本漸く完成に付期間を延長す）
内容見本御申込次第直ちに贈呈
最新刊
◇最新の六法全書
◇完備せる六法全書
◇朝鮮法制を鳥瞰せる六法全書
として周到なる用意を以て組織的に編纂せるものにして本書一冊にて朝鮮、内地兩樣の六法全書を具備し、又朝鮮慣習に關する判例集と法令集とを兼ぬる實益あり、印刷裝幀亦善美、他の類書の追隨を許さゞる所にして朝鮮に於ける唯一の理想的六法全書なりと謂ふを憚らず、敢て大方に之を薦む
發行所 大阪屋號書店
京城本町一丁目
電話本局二〇八六・六八四番 振替口座京城二五七三番

よい仕立
數多き福助足袋の美點
注意深い仕立が生む純良の福助足袋は數ある足袋の中に選ばれて、常に皆樣の許へ皆樣の許へと急いで居ります。

今！呼聲の高い
足袋は福助

踵を美しく。そして丈夫にするため丸止めを施してある點
爪先を二重に細代に縫つてある點は福助の特色として喧しく云はれて居ります。
福助足袋株式會社
大阪府堺市安井町
東京市小石川區 三丁目
大阪市東區本町三丁目
京都市四條烏丸西入ル
福岡市博多上西町
名古屋市中區大船町二

政策の實現を期す
選擧は嚴正公平の一枚看板で邁進すると政府某大官語る

【東京電報】政府は解散後の措置として既明し來れる諸政策の實現に努力しつゝあり就中眼目となるべき(一)農村振興策(二)行政整理(三)教育の振興(四)選擧法の改正等に對しては夫々當局の方策を講じ漸く實行の緒に就いて居るが之と共に一日の急を要する帝都の復興に就ては特に議會の決議を蹂躙し內務省の一局を縮小さるゝも之が帝都の遂成には斷じて支障を感ぜざるを以て努力を傾注して一日も早く帝都の恢復に資すべきものであるから來る可き地方官會議並に司法官會議に於ても之を主題として嚴正なる取締法を講ぜしむべく訓示すると同時に研究も爲す考へである而して政局の一部に於ては現內閣反對運動も行はれて居るが政府は如上の政策を掲げ選擧者の公正なる判斷に依り眞に理想に近い選擧を行はんとする爲に世上の反對せんが爲めの反對には耳を籍すことなく所信に向つて猛進するのみである唯々憂慮するのは選擧干渉の說であるが政府は干渉と云ふやうなことは斷じてせぬ左樣に國民を侮蔑する態度は執らぬ又新政黨に就ては故意に之を援くることはせぬが政策を援くるといふに於ては勢ひ同一步調に出るやうなことにもならうが政府としては選擧に臨むには反對黨と新政黨とを問はず嚴正公平一枚看板で邁進する考へであると唱へて居る

時局問題の意見交換
首相と研究幹部

【東京電報】研究會の青木、水野の兩子及び黒田、池田兩男の四氏は七日清浦首相を訪問午餐を共にしたが右に付き青木子は否!格別の意味は無いと云ひもなげに云つてゐるが一般政局は勿論、帝都復興、普選及貴族院制度改正、綱紀肅正、經濟復興、火保問題等に付き意見を交換したものであると

可能性ある護憲三派の協調
政府側も油斷できぬ

【東京電報】政府及び政友本黨側では護憲三派の結束は解散迄の事で愈々選擧戰になれば協調は保たれぬと見做つて居る形であるが然し三派の幹部は勿論地方支部でも從來の行き懸かりや感情を捨て三派一致して目的の貫徹に努めるやう申合せ政友會は安達、憲政會は… 等夫々協調に努め居るが同時に神奈川、兵庫、高知等の地方で其他の地方と雖も全然協調不可能なる所なく嘗て加藤總裁が自由協調を聲明したのは三派の協調を破るの意味でなく右は地方に依りて協調の困難な處もあることを言つたもので決して三派の協調を破るものにあらず要するに三派とも何れ其の申し合せを實行する考へらしいから政府や政友本黨が高を括つてゐると思はぬ失敗を招くであらうと

選擧權獲得運動
在鄕軍人參政同盟の奮起

【東京電報】昨年二月關東關西の在鄕軍人團に依つて結ばれた在鄕軍人參政同盟は昨年八月一日京都に大會を開き在鄕軍人團に選擧權附與の件を決議したが更に今春を期して東京に全國大會を開き政府當局並に各政黨の了解を求め全國の在鄕軍人團と聯絡を採り目的の貫徹を遂るべく目下準備中である

總選擧と言論戰
政府の取締嚴重

【東京電報】今度の總選擧では各地共勢ひ言論戰が盛であり殊に護憲三派の政府攻擊は必ず猛烈なものがあらうと察せられるが政府に於ても政府攻擊に口を藉りて思想の惡化を誘導する虞れあるが如きものに對しては假借するなく取締る方針で來るべき地方長官及警察部長會議には特にこのことを訓示する筈で又候補者推薦理由書に對しても不穩の言辭を使用するものに對しても同樣の取締りを行ふ方針であると

交通局新設は賛成
財政上からも統一の要はある

總督府土木部を中心に海事課を加へた交通局新設に關しては總督府部內にも漸次進捗を見つゝある模樣であるが之に對し總督府當局者は語る

交通局の新設に就ては自分も賛成である、現在土木部に屬してゐる朝鮮の道路、港灣、河川の內河川の如きは內地のそれに比して非常に荒廢してゐる併し內地の河川はその附近の土地其のものが非常な價値を有してゐるので河川の修理防の經營等も重大なる關係を及ぼすと言はねばならぬ從つて朝鮮に於ては河川の修理が何等生產的な價値を有しない、是に對して巨萬の資金を投じて工事を續ける事は財政逼迫の今日許容を得たる事ではないこれを交通局の如きものに移して後土地改良の如く非常の收支を考慮して河川敷地等の整理を爲すは延いて國家の增收を計る結果ともなるのである又鐵道と言へば現在朝鮮の鐵道は滿鐵の經營に屬し部局の仕事は他人に貸して假分小分の仕事を失つて居る狀態で現部局と遞信局とも交通局に包含されて差支ないと思ふ、現下財政を以て徒らに事業の擴大を計るよりも一局の中に納めて財政的な考慮を加へ確實なる仕事をして行くには是非共交通局の如きが必要であらう

都市計畫は府民自身の爲め
と自覺して掛らねば駄目だ
民間某有力者語る

都市生活を營む者の福祉安康を保つ上から見ても、國家經濟の見地からしても都市計畫の必要なる事は今更言ふ迄もない事である、然るに從來一部の所謂都市を除いて一般社會は都市計畫と云ふものに冷淡ではなかつたか、恰も新しく出來る新都市の事であるかの樣に考へ既成都市には餘計な事であるかの樣に解し或は理想論に走り遂に經費の點に走り理想的の夢の如く考へて居る人がないでもない、唯し都市は常に改造せらるべき運命を有して居るものである、社會組織の變遷に依れ就れのするものゝ如く之が改造され變化して行くのに獨り都市のみが舊態依然たるべき筈がない、殊に鮮內都市の現狀は寒心すべきものがある

朝鮮の都市

に其實施を要する事は焦眉の急と謂はねばならぬ、傳へ聞く所に依れば我朝鮮にも近く都市計畫令が發布さるゝとの事であるが此の時に方り民間有志は語る

『都市計畫問題が將に具體化して近く發令されむとする事は實に結構である、然るに都市計畫には多大の經費が伴ふ問題であるから充分なる財源の根底を定めなければならぬ總督府から發令さるゝ都市計畫法には必ず充分なる財源が考慮され、確定されてあると思ふ、試みに內地の都市計畫法第八條を見るに

一、地租百分の十二半以內
二、國稅、營業稅の百分の十七以內
三、雜種稅、家屋稅、各府縣稅の百分の四十以內
四、其他勅令を以て定むるもの

を以て主なる財源として居るのみならず最近では受益者負擔法、特稅の如きも既に大都市の內議を經て將に認定されむとするの狀況に在りと云ふ、朝鮮の都市計畫も

是等の財源

は確定されて居る事であらう、財源が確定されねば如何に立派な計畫法が確定されても駄目である、今一つ府民の一致として明瞭する處は一般府民の都市計畫は府民自身が計畫せねばならぬものであつて之れを國家として國家に決定して貰ひたいと云ふ事である、京城の將來の計畫は現在の府民の心と現在の京城府民を經營して居る公共團體が最も能く理解して居る筈である、故に府民の意見を尊重して貰ひたいものである、と同時に今少し府民が自分の都市の將來の計畫に就て自覺せねばならぬ、即ち自分の家は自分で建てると云ふ自覺と意氣がなければならぬ

茲に內地の

都市計畫法の施行令の順序を顧みるに既に三十有餘の都市に施かれて居る各都市の計畫は先づ地方委員會に於て原案を作製し之を中央委員會にかけ、內務大臣が總理大臣の認可を經て發布するのである。而して其地方委員會は市長を中心とし市會議員定員數の六分の一以內を之に加へ、府縣會議員の三人以內、市長以外の市吏員二人以內、關係官廳の高等官十人以內を加へて組織されたものである、之に依つて觀みるに如何に地方委員會が民間を度外して其計畫せらるべき都市その者が主體となつて立案されて居るかゞ判る、朝鮮の都市計畫令にも此の色彩が加へられて欲しいものである』と

朝鮮及臺灣の客年對外貿易

【東京電報】大藏省發表臺灣に於ける十二年對外貿易は輸出二千九百十四萬五千圓輸入三千八百六十八萬一千圓前年に比し輸出は四十萬三千圓減少輸入は三百七十萬二千圓の增加である又朝鮮に於ける十二年對外貿易は輸出二千四百一萬一千圓輸入九千八百十三萬七千圓前年に比し輸出二百九十一萬一千圓輸入二百五十三萬九千圓で何れも增加である

土木部の人員整理
二回に亘り九十名 殆ど就職先決定

一般行政整理の結果は、總督府としても昨年四月に於て近來稀なる行政整理が行はれたが、之に引續き土木部では又復整理の已むなき狀態に陷り一月三十一日遂に第一回整理を斷行し約五十名に對し辭令を交付した。而して第二回も整理の關係上近く辭令を交付する事になるであらうと云はれて居るが、第二回目の人員は凡そ四十名である、從つて合計九十名の整理が行はれる事となつた譯であるが、是等の人々に對して最も氣の毒な事は今後の就職如何である、而も昨年四月整理が行はれたばかりであるが、これに引續いて斯かる多人數の整理が行はれるのであるから、當局に於ても氣の毒で理想とする方面に職を求めると共に、前回整理された人々が殆ど就職するため、今回整理せらるゝ人としては一層就職に苦心しなければならぬ譯である。これが爲め原土木部長も非常に心配し、過般來各方面に交渉し出來得るだけ此の方に採用して貰ふ事としたのであるが、其結果第一回整理を行はれたるものは一部は復興院に行く事となり殘り三十五名は各道廳又は水利組合等に、殆ど就職決定を見たとの事であるが、第二回目整理も復興院に交渉し出來得るだけ民間會社等にも採用して貰ふやう、それとなく土木部から極力紹介して居るとの事であるが、それでも一部分の就職難は免れない所で、これも已むを得ない狀態であらうと云はれて居る

京城府內法人所得稅

京城府內の法人で所得稅を賦課すべきもの大正十三年一月末日現在左の如くである

▲金融業 株式會社數三五、合資會社數七、合名會社數四、計四六、拂込資本金八千二百六十萬六千二百五十圓
▲商業 株式會社數五九、合資會社數七〇、合名會社數一四、計一四三、拂込資本金一千二百二十四萬七千二百二十七圓
▲工業 株式會社數五、合資會社數一、計七、拂込資本金五十萬五千圓
▲普通工業 株式會社數一六、合名會社數一、計二六、拂込資本金百十五萬九千百九十九圓
▲土木建築請負業材木 株式會社數九、合資會社數八、合名會社數二、計一九、拂込資本金百八十三萬二千圓
▲農業 株式會社數一四、合資會社數二、合名會社數一、計一七、拂込資本金七百二十萬七千五百圓
▲鑛業 株式會社數二、合資會社數二、計四、拂込資本金六十一萬圓
▲水產業 株式會社數三、拂込資本金十四萬三千圓
▲運輸 運送、倉庫業 株式會社數七、合資會社數五、合名會社數二、計一四、拂込資本金二千七百四十萬九千五百圓
▲新聞雜誌發行販賣 株式會社數三、合資會社數二、合名會社數一、計六、拂込資本金五十萬五千圓
▲其他雜業 株式會社數七、合資會社數二、計九、拂込資本金百七十一萬四千圓
▲合計 株式會社數一五一、合資會社數一二七、計二九四、拂込資本金總計一億三千五百九十三萬八千六百七十六圓

成るべく朝鮮炭を使用する
黒澤京鐵次長談

京鐵局がどれだけ朝鮮炭を使用して居るかとその全體に對する割合がどうであるかといふ事は今俄に記憶して居ないが京鐵局がその需要方針として可及的に朝鮮炭を使用せんとして居る事は間違のない事實である無煙炭の使用に就ても種々研究し所謂煉炭としても使つて見たがどうもこれは今の處望みがない他の石炭は使用しては居るが總て熱が低くて灰分が多いので困難である

又分析の結果に依ると灰分一割とも見せらるゝが一割も灰分が出ると云ふ現狀である又撫順炭は風化せぬもので普通使用するものでも一萬二千ビーテイユーを有するに朝鮮炭は一萬ビーテイユーを出すに過ぎない尤も價格はその割合に安いが結局現在の採炭ではまだ撫順炭の方が有利であらう朝鮮炭は斯くの如く灰分が多いから汽罐の掃除を大きくするの要がありそして其の灰が燃えるとすく吹くものは不利なる給炭と勞力とを要する昨年鐵道で使つた從來のものに比して使用に便利なりとく少なく燃えるといふ事は何ともない樣である從來の機關車の罐を取換へるといふ事は何ともない樣であるがなかく金を喰ふから一寸困難である

鮮鐵の貨物が殖えた
滿洲粟や雜穀の需要增加が主因

近時朝鮮國有鐵道が豫想外の貨物收入を擧げつゝあるは米穀の出廻り旺盛と木材の輸送及び滿洲より粟を主とする雜穀の運賃が著しく增加したのに起因して居る

上記の樣な理由の外に滿洲方面に於ける安東と滿洲間に粟の雜穀の移動と相俟つて鮮內地に於ては反對に米價の好調を持續した爲め粟と雜穀の輸入増加し其代用として北鮮方面に於ける從前の鮮內輸入と共に鮮米の鮮外移出とを計畫し大正八年四月から北鮮地方の鮮內輸入は漸次增加すると共に鮮米の移出は常例であつたが滿洲粟が安價なる爲め朝鮮人の常食として居つたが戰後の經濟界の生活必需品として碎米又は外米を常食として居つたがこの碎米及外米は米價の騰貴につれてこの碎米及外米は輸入が減退したに加へて同地方に於ける種々の原因が相集まつて年々輸入增加を來して大正十二年中に於ける安東經由の輸入數を示して居る狀態で十三年に入つた一月中の輸入車輛數は六百七十八車(一車三十噸積)で昨年に比し五百四十二輛の增加である

最近二ヶ年の比較表(京鐵局吉川運輸主任談)

月別	十二年車輛數	十一年車輛數
一月	一三六	八一
二月	四二〇	二五九
三月	六九二	五七二
四月	八六一	五〇五
五月	六七二	五六九
六月	六一八	三五九
七月	七〇七	四二三
八月	五七一	二〇一
九月	二〇三	一四三
十月	五四四	八九
十一月	七八	七四
十二月	二二三	一六七
合計	五、二四六	三、四三四

前年に比較して一千八百十二輛此噸數五萬四千三百六十噸の增加となる

斯くの如く滿洲粟及雜穀が本年に入つて激增した事は鮮內に於ける外米買入れを斷行することゝし別に支障なき限り先づ騰勢は復活すべき意嚮に決定してゐる樣である

全露に叛亂起る
農勞政府の轉覆を計る

【倫敦六日發電】デエリイメイル紙リガ特電に依ればテヤ戰中のロシア人のみより成れる師團は露國勞農政府の轉覆を計畫し目下モスコーを襲撃するためにスコーへ前進中である露國政府は不穩なる軍隊をシベリヤ及びコウカサス方面に移す命を下したが軍隊は之に應じないウラル守備隊も同時に蹶起するらしく之等の軍隊はウクライナの軍隊と相呼應して策動中である、ウクライナ軍隊は露國西部に於てユダヤ人の虐殺を始め恐怖時代の實現を計畫してゐる バルチックの諸新聞特派員はヘルコツフ地方及び其他の方面は既にユダヤ人暴動が起つた事を報じてゐるオデッサ新聞は檢閲されるもの相次ぎ暴動を告げてゐると報じてゐる

國境防備策

【奉天七日發電】張作霖氏は東支鐵道附屬地の土地會社並に奧後貝加爾軍の中東鐵道に依り露支國境十七ヶ所の露國稅關撤廢問題に關し其の防止策として二十八旅をハイラル、滿洲里方面に二十九旅をポクラニチナヤ方面に派遣せしめ積極的態度に出でる模樣である

獨逸の聯盟參加
を飽迄主張すると英國首相語る 尚英佛間の局面の展開を圖ると

【倫敦六日發電】英國首相マクドナルド氏は記者との會見に際し述べて曰く『勞農露國が國際聯盟參加を希望してゐるが之には種々の困難が伴つてゐる但獨逸の參加許可は飽く迄主張せねばならぬ』と次いで首相は英佛間の國際問題に關して曰く『英國は行詰つた局面の展開を圖るべく起たねばならぬ』と氏の語るところに依つて見ればマクドナルド氏の新政策は意外の成功を收めつゝあるもの〻樣である

米人獨逸國旗に侮辱を加ふ

【華盛頓六日發電】獨逸大使館は米國前大統領ウイルソン氏の葬儀に付き半旗を揭げなかつたのに對し抗議する意味で群衆は獨逸大使館の國旗に侮辱を加へたので大使館より正式の謝罪へあり警察に之を引下しめた

墨國叛軍撤退

【華盛頓六日發電】ヴェラクルズよりの報によれば叛軍撤退の結果聯邦軍は同地方を支配する事となる叛軍の軍艦は總て出帆した

米輸入稅復活か

【東京電報】米、籾輸入關稅免除の延長に關しては八日の閣議に上程して決定する事になつてゐる樣であるが農村振興が現內閣の政策となつて居り政治運動と併つてゐるので食糧局に於ては…

煙草密輸入
新義州で檢擧した

…とか通牒に應ぜなかつたか逃走の廉あると見なされ不埒者として斷罪…たのも少くない、此の數…七十五人となるが…りあつて來年度の統計に加へられ…として檢擧される…と云ふ事になる(新義州)

…百十名は目下…第三十六旅に…搬帶してゐた(新義州)

京取市場の抱株處分
は近く最善の方法を講ずる
不岡京取專務談

京取市場の抱株處分問題は近來俄然に其買入諸君を始め大株主有志の間に種々なる意見の發表を見るに至つたが京取市場に於ける京取株が特に不振を極むるのは市場の衰へで地株も見送られ大株のみが騰るを見て居る斯くては何時迄も仲買人としても極めて不利なる立場に置かれ又市場としても本來の使命を全くすることが出來ないから一般としても此の問題に付いては徹底的に抱株の始末を付けなければならぬと云ふ意見のやうに聞いて居る此の問題に付いては市場に於ても非常に考慮して居る次第であるが又大株主有志の意見は最も適切なる意見であつて我々の參考となる點も多々ある朝鮮の地株に公認市價を附けることゝ地株の公價を定める使命を帶びて居る所の市場が現在の如き狀態では全く市場設立の趣旨には副はない一部大株の取引が盛むことは朝鮮の資金が內地に移る結果となるばかりでなく徒らに投機的擧動たるの弊に陷る、此の現象に對して市場は決して喜んでは居ない、故に此の際速かに市場の設立に在る使命から及び取分け大株主有志諸氏の意からも考慮して何等か茲に徹底的の處分方法を講じて市場の使命を全うすることは當然の急務と認め之に對する根本的の努力をせねばならぬことを深く決心して居る。

今日取引所の不振は獨り京取市場のみの現象ではなく內地取引所を通じて共に不況に陷つて居るが特に京取市場の振はぬのは抱株の整理に對する金融が極度に梗塞して居ることが根本原因を爲して居るものと信ずる殊に京取株の取引が出來ないのは抱株の爲めであることも其理由の一つに相違ない、之れに對し金融の梗塞を緩和することは一つに財界の大勢に依る緩和に待たねばならぬものであつて京取市場の力のみを以てして如何ともし得るものではない、市場に於ては從來銀行の諒解を得て金融の梗塞を緩和せしめ得べく努力して居るが。朝鮮銀行は既に大藏省日銀等から徹底的援助を受けることになり復活も期して待つべき機運である此際更に一層殖銀金融の緩和を懇請する積りである、次に市場特種の障害を爲しつゝある抱株の處分問題に付いては市場理事者と株主の諒解に依つて解決することは決して至難のことではないと思つて居るから仲買人諸君も當局者も此際何とか交涉の處置に出で速かに解決して市場の根本を救濟したいと云ふことを徹底に希望して居る次第であるから。

次に仲買人の問題であるが之れは一番難しい重大問題であるから何れにか解決の途に依つて出來るであらう要するに市場は株主により設立されて居るものであり仲買人とは離るべからざる密接なる關係があるのであるから何處までも是等の人々の意見を參酌し此大勢に順應して出來得る丈け最善の方法を講じたいと思つて居る次第である。

人事相談所
十二月中統計

京城府人事相談所の十二月中に於ける求職者は內地人男九十五女三十八人計百三十三人朝鮮人男三百九十六女二十一計三百二十三人總計四百五十六人で之を本籍別に調べて見ると最も多きは長崎縣の十五人で山口縣の九人鹿兒島縣八人位のもので朝鮮側では京畿道の男六十人女十八人計七十九人を首位とし以下咸北の二人で全道に亙つて居るが又朝鮮は全道の何れも好景況の門を叩いて居るが長崎縣、全羅北道と云ふ順になつて居る

咸南山地砂防工事

【咸興】咸鏡南道では十一年度より山地の砂防工事を計畫し先づ第一期事業として咸興郡咸興面に第一區二十七町六反第二區二十一町九反を選定し總面積一萬六千餘坪で施行した合計堤十二箇所、土堰堤五箇所、石谷止九箇所、土谷止四箇所を完成し…ゝ …第二區二十五町…第三千六百餘圓を以て…第二十一…十五町…箇所、石堰堤、石谷止…一箇所を完成し…合堰堤四箇所を完成すると

日銀帳尻(六日東電)

發行高	一、四四三、六四〇	減 六四、〇二〇
準備高	一、〇六六、一二四	減 五六七
限外發行	三七六、八一六	減 六三、九五三
貸出高	六七〇、五〇四	減 四四、三三三

東京コール(七日東電)

翌日拂 二錢三厘より二厘
無條件 二錢一厘五毛より二厘
普通 二錢一厘五毛より二厘
月越 二錢二厘より四厘

大阪コール(七日大阪電報)

翌日拂 無條件共に二錢
三十日物 一錢九厘より二錢二厘
六十日物 二錢三厘

ヨシアシ

◇松井大郎府尹、自敢々々。
◇爲頭不認可の先例、東京會議所の淺田正一、仁川會議所の加來榮太郎、鐵道省會議所の新井政藏
◇鈴木朝鮮總監の辭任の說。
◇近頃妙なものが流行、曰く、何々氏辭任又は辭任の說といふやつ。
◇日露交涉開始、カ氏の申し出でに應ずるか、應ぜぬか。」
◇當面の見もの、勞農露國承認と各國の態度、ことに日本。

暴風警報

七日午後三時半仁川觀測所發 風雨強く降雪あるべし 平安南北、咸鏡南北及內陸を除き低氣壓は西海中部にあつて七百四十二粍を示し北東に進行しつゝある

商業登記公告 株式會社朝鮮商業銀行社債償還 第五回社債發行額金參百萬圓ヲ大正拾參年貳月壹日全額償還シタリ 右大正拾參年貳月貳日登記 平壤地方法院安州支廳

商業登記公告 一、住所平壤府竹典里…支配人ノ氏名… 一、月日支配人(解任)… 一、株式會社朝鮮殖產銀行(解任)… 右大正拾參年貳月…日登記 平壤地方法院

商業登記公告 株式會社朝鮮殖產銀行變更(支店)第四回社債償還額金貳百五拾萬圓及第五回社債償還額金壹百萬圓ヲ大正拾參年貳月壹日全額償還シタリ 右大正拾參年貳月貳日登記 全州地方法院裡里出張所

最新刊
三太郎 正木不如丘著 一、四〇
肉塊 谷崎潤一郎著 一、〇〇
妖姫 谷崎精二譯 一、二〇
現代文解譯法 木村武一郎著 一、九〇
新日本の青年の標語 保々隆矣著 一、三〇
新聞を讀む基礎の知識 小林鐵男著 一、四〇
京城本町 大阪屋號書店 振替京城二五七 電話本局二〇八

京日案內 京城日報 活字十五字詰五行一回壹圓五十錢 …回毎二貳拾錢增 …

ほねつぎ 一切の治療御依頼に應ず 京城明治町貳丁目三 柔道 …道場

毛皮 なめし並に仕立 鳥類剝製標本調製 毛皮買入 京城本町二 … 毛皮商 電話二〇六五番

公債 時に高價買入 地方は御照會次第返信 京城明治町郵便所前 竹下金融部 電話本局二三〇番

公債 債券特別高價に買受申候 御報次第參上 京城黄金町三丁目 若草町停留場傍 佐野 電話本局六七六番

債權 買受 …家賃… 遠近不問 …

電話 格安賣物あり 賣買御申込被下度候 京城府旭町一丁目九一 公明社

讓店 百貨老舗至急讓たし 御希望の御方は電話本局一〇四六番へ御照會を乞ふ

貸家 あり 場所京城郵便局附近 二階建 … 電話本局 …

讓店 南大門通り三丁目 目拔の場所至急讓る 金物店

少女 …

外交 …

採用 …

醫學博士 岡崎… 先生創案 人體營養の素 ヴイタミン A B G 含有 ウイタシユム 錠劑 百瓦入 二圓五十錢 半瓦入 … 釜山辨天町 藤田藥鋪 電話長一八一番

日立モートル 京城 富田商會

內科 眼科 小兒科 本田病院 京城黃金町三丁目永樂町通り 院長 本田建義 入院隨意 附屬 京城肛門病特疾療院

朝鮮石炭王 三國商會 撫順炭 特約販賣店 三國商會 一ヶ年販賣高十万噸

京城本町二丁目 宮川大學堂本店 電話本局長二九五九番 振替京城一二二九番 眼鏡類一式貴金屬品金銀盃記念品等 品質に製作し御値段は充分に勉強します何卒多少共御用命を願ます 京城開發會加名店 京城俱樂部特約店

東萊旅館案內 釜山を去る三里溫泉場 茶代廢止 懇切丁寧 (イロハ順)
蓬萊館 電話長五番
荒井旅館支店 電話長八番
靜乃家 電話一三番
東萊ホテル 電話一八番
陽旅館 電話一九番
鳴戸ノ旅館 電話長六番

二月一日抽籤 當籤 大當り二圓で五千圓より十一圓で一萬五千圓まで 評判進呈 債券金融(可成低利) 大阪市西區本田 …

仁川の輸移出米沿革

内地へ移出したのは仁川が最初

仁川穀物檢査所主事　藤本圓藏氏談

近年朝鮮産米の聲價は頓に向上し今や年額三百四五十萬石の輸移出を見るに至つた今其沿革に就て仁川穀物檢査所主事藤本圓藏氏は次の如く語る

元來朝鮮に於ける米穀の聲價は多年の習慣上殆ど中白米で從つて内地移出の如きも當時中白米に限られたるやの觀があつた而して明治二十一年朝鮮内は雨少く全道を通じて不作であつたが越えて二十二年の春より夏にかけて雨量少く早くも旱魃の爲四方に起り不作を來すや三、四月以來米價騰貴りに騰貴した之を要するに前年の不作に次ぐに旱魃の恐慌を醸したる結果である此形勢を觀察した仁川の貿易業者は茲に日本米の移入を企て約一萬二三千石の買付を行つたのである當時内地の米價は

肥前米が一石四圓

仁川着玄米一石五圓、同白米一石六圓に當り二圓内外の利益を見たもので此買付米は五月より六月中旬頃までに取引を終了したが然るに六月二十四日頃から降雨順調となり全鮮の稻作は良好に伸び作となつた然し内地は之に反し稀有の不作に陷り米價は益々騰貴を持續したので朝鮮貿易業者は同年十二月大阪市場に向つて朝鮮米の移出を企てた處が案に相違せず大歡迎を受けた越へて明治二十三年の春に掛け朝鮮

米の大阪移出は頗る盛況を極めたのである朝鮮米の内地移出を試みたのは仁川が嚆矢で當時内地に移出する

鮮米は皆中白米で

「イロハ」別で上中下の等級を附し移出したのである當時大阪市價は上白米一石七圓五十錢一等揚で此原價は上白五圓四五十錢一等揚四圓乃至三圓七八十錢で非常なる利益を見たものである而して當時鮮米の内地取引港は僅に仁川釜山元山の三港のみで我仁川港は明治二十二年頃までは内地人々口僅に一千内外で明治三十三四年に至つて三千四五百人に激増したそれ迄として米穀取引の旺盛を極めたるがためである前記の如く

朝鮮米の内地移出

は殆ど中白米に限られてゐたが中白米は夏季に於て腐敗を招くこと少からず中には水を加へたるもあつたといふ從つて貯藏に困難を感じたる關係より内地市場に於ける非難の聲高まり中白米の移出は之れがために妨げられ打撃を蒙り却て玄米の移出を見るに至つた是實に明治二十三年の秋で時に朝鮮玄米の大阪移出を見たると共に之を中白米に比すれば遙かに其數量は夥かつたのである越へて明治三十六年の秋朝鮮内又々不作を來へた折から仁川駐在の支那公使袁世凱が之を用ひ茲に穀物輸出禁止の命を發し

防穀令を發布せし

めると同時に輸入税の撤廢をも行はしめ支那米の輸入を圖り數萬石に亘つて江蘇、浙江米等を約十二三萬俵輸入した當時仁川を初め朝鮮各港に於ける米商等の嚴る打撃は一通りでなかつたが之が爲に

相當利益を占めた

ので一時同業者間に（當時仁川の貿易商十七人）激甚なる競爭が起つたけれどもかくも安協を遂げて一石七圓の買ひ付け申合せをしたもの利に敏き支那人は此の好況を見て支那米の大阪移出を試みたが結局失敗に終つた爾來清國との國交は益々險悪となり遂に明治二十七年日清戰爭の勃發となり茲に鮮米の輸移出は一時杜絶するに至り專ら軍用米の買收に奔走すること

なり翌二十八年三月に至り防穀令は遂に解除されて漸く愁眉を開くに至つたるある然るに一方輸入支那米は比較的品質良好であつたにも拘らず鮮人の之を消費するもの少く爲に其處分に窮するに至つたので各貿易業者相謀つて極力之が買收に努め同年七月頃までに約十萬俵の買ひ付けを行ひ之を大阪に移出した結果

其後次第に衰微し

遂に我大阪及南鮮の輸出は最も近くなつた大邱方面の鮮米の需要に應するもので當時大邱への鮮米の輸出は最も殷賑を極め各開港地に於ては競爭目覺ましきものがあつたが

輸出額は又大に減じ鎭南浦、木浦は早くも中止し大邱港も殆ど輸出を獨占する處となつた仁川の貿易業者は明治三十七八年日露戰役後再び移出貿易を開始すると同時に朝鮮米に對する内地輸入税の撤廢を期し運動すること少からざるを以て朝鮮内に於ける米商有志相圖り明治二十九年平和克復と同時に輸入税の撤廢運動を開始することとなり先づ釜山仁川の三商業會議所より上京委員を選みて屢々當路官憲及帝國議會に運動を試みたが多數の反對があつて成功せず爾來引續き此の運動に努めつゝある折柄明治四十三年に至り輸入税を撤廢せんとせば

先づ朝鮮の輸出税

より撤廢せよと政府より逆捻を喰つたので此の理由を以て時の總督に請願したが容易に許されなかつたが當時總督府の收入は年額約二十萬圓であつて總督府の財政上より觀るに之が撤廢を許し難き事情があつたのである然し業者の苦衷に對しては當局も大に同情する所あり朝鮮の輸出税は同年之を撤廢することゝ決したが内地に於て引續き政府は容易に行はれず大正二年の議會を經て之が撤廢を見たので三月七日朝鮮米の輸入税を撤廢したのである時日に於て未だ之を容易に行はれた後聊ち三月二十五日は輸出税を撤廢し翌七月六日朝鮮米の移出税の撤廢を見たので

再び殷盛を極める

に至つた朝鮮米の移出は斯くの如く當時に於ける漸く盛大なる米穀の移出は輸出に加はりて漸次増加するのであつて、玄米の移出は漸次増加するのであつて

檢査實施を請願し

殊に釜山港の穀物は狀態であつたが移出玄米は夾雜物が非常に多く殊に糲の混入甚だしく者もあり之は到底輸入港に特る不正を捨て置けば米の聲價は殆ど地を拂ふに至つた際なので仁川穀物商組合は此の點を慮り米に對する糲の除去につき大いに之を中心とする必要あるを感じ先づ其局の反省を促すと共に直に之を總督府に請願しと共に直ちに各港に於て檢査を實施することゝなり仁川の改良に努めた結果は米の粒は頗る良くなり之を撤廢しての糲を除去して頗る以上のものに對して頗る結果を收めたのであるが當時の輸出米の賣先は頗る差別をつけられて居たが其後米の聲價は漸次向上し四十四年仁川移出は一萬以上のものに達しその中に在る大阪其他の内地市場に於ける鮮米の聲價は漸く總督府に於ても其の必要を認め大正元年更に其の步合を五分に低減したので翌年に至りしたので之を實施することゝしたのである

ても其成績頗る顯著なるに見る處あり糲の除去に加ふるに朝鮮米の一大缺點たる石の除去に對し新に鎭南浦、群山、木浦、仁川の五箇所に米の改良場を設け之が檢査は總督府直轄の事業として施行され一箇所約二萬圓の經費豫算とし一箇年約十萬圓を計上したが財政上の都合にて中止となり最後に之を各道に一任することゝなり遂に今日に至つた是實に仁川が嚆矢である今當時の狀態から今日の朝鮮米の改善の跡を見れば確に長足の進步で隔世の感なき能はずである

猶仁川港に於ける大正六年以來の輸移出高は左の通りである

年別	玄米	白米	大豆
六年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二年	[illegible]	[illegible]	[illegible]

道評議員の職分を履き違へるな

潜越な立候補の理由を述べて選擧人を瞞著してはイケない

平北道内務部長　磯野千太郎氏談

【平北】道評議員改選はこれ迄に無い激しなる競爭があると豫想されて居る既記の如く四日改選されるので今から既に猛烈な運動を開始してゐる向きもあるが右に就て平北道内務部長磯野千太郎氏は左の如く語つた新義州道評議會員の選擧期日が近付くに從つて候補者間の競爭も益々激烈になつて來る樣である各候補者が自分の抱負とか立候補の理由等を述べて堂々と競爭場裡に馳驅するは誠めて好ましいことではあるが其抱負等を述ぶるに當つては道評議會員本來の職分を紊さない樣にして貰ひたい道評議會員本然の職分でもないことを自分の抱負として掲げ選擧人を瞞著せむとするが如きは各學ある候補者の候補者として甚だ不見識極まる例へば面廳の移轉とか郡廳の設置等と云ふことは純然たる國家事務であり地方的の一の事務に於ては道評議會員の意志に依り左右せらるべきではない聞く所に依ると自分が當選の曉には自分の選擧地盤に郡廳を移轉させる等と云ふて運動して居る人もある樣である斯くの如きは誤解も甚だしい郡廳の移轉と云ふが如きは一地方の利益に依つて決すべきものでもなければ又道評議會の意見に依つて決定せらるべきものでもない總督府より公平に觀察して是と認めざる所に從ふのである選擧人も此點に注意して公明なる人物の選擧に努められ度いのである

咸南漁業資金

成績良好

【咸興】咸鏡南道にては昨年二月道内の漁業地に漁業組合を組織せしめて組合員共同の利益增進を計つたが漁業者の提も苦しみ且つ不利であるのは從來漁業資金の融通の高利である事で本道では既利資金の融通を企圖したが何分組織日尚浅く財源乏しき爲無の組合として銀行業者等よりの融通は到底望むべくも無いので種々考究の結果昨年九月來殖産銀行の咸興支店の融通

の二組合を咸南漁業組合聯合會に加入せしめ聯合會より低利資金の融通を受け之を組合員たる漁業者に貸付組合は組合員の漁獲物を共同販賣し其販賣代金中より貸付金を回收して聯合會に償還する方法を明太漁業資金の融通を受けて貸出しを開始したが昨年十二月末の調査によれば新浦漁業組合は貸付七十人一萬三千餘圓漁業組合は貸付四人六千二百圓遮湖漁業組合は貸付十六人五千八百圓擔保品は土地、家屋、干明太、漁船漁具等である而して二組合が漁獲の共同販賣をなせし高六千六百餘反價格一萬二千三百餘圓に及び共同販賣をなせるもの遮湖のみで乾明太五十二馱あつた而明太漁は前津方面は頗る盛漁にして十一月より一月中旬迄の漁獲高六千馱價格四十萬圓内外である新昌方面は平年漁と大差なく

農業の振興は土地の改良にあり

荒蕪地も整理すれば美田となる

咸鏡南道知事　李圭完氏談

【咸興】内地に於ける農業狀態は頗る良好の現象を呈して居る又土地の改良に關しても、着々として進歩改善せられて居る、朝鮮が内地に比し不良不振の状態にあるのは、要するに農民が農業の根本義を理解せず、國家の大計を期すると云ふ觀念が薄弱の結果に外ならない、朝鮮は内地と異なり開拓すべき未墾地は全鮮到る處に少くない。殊に咸興の如きは朝鮮三大平野の一で、一個の蠶業高は三百石以上に達して居るが、まだ／＼一般道民が農業の振興を期すると云ふ觀念と發憤の下に農事の計劃を踏へて、農業の振興に努力すれば農作物の成績は年々益々良好の成績を呈するであらう。それには第一土地の改良が最も必要である由來鮮人は悠々閑々主義に加へて田畑の整理とか改良とか云ふ觀念が至つて薄弱の嫌ひがある、荒蕪地の如きは三文の價値無きものと認め動もやれば放任狀態に流れて、往々荒蕪地に歸せしむる傾がある甚だ寒心に堪へない、農作物の採れざる荒蕪地も相當り手入を爲し肥料を施して改良し整理すれば地味は肥沃して農作物に適する土地になるのである、余は此の意味に於て地方巡廻の際は一般農民に對しては、農作物の振興を說き土地の改良に努力を促して居る次第である、農業に從事して居る人々は此の點に留意して農業の振興を計つて貰ひたい

咸興學組協議會

【咸興】咸興學校組合に於ては現在の實科高等女學校を高等女學校に昇格せしむる目的にて五日午後二時より組合議員に協議會を開き種々研究の結果昇格せしむる事に決議した

兼二浦の市民有志協議會

【兼二浦】兼二浦市民有志は左記各件に就き意見の交換を爲し圓滿なる解決を得る爲め五日午後六時より料亭三福に於て左記の件に就き協議會を開催した

一、工業學校に關する件

二、十二日執行の金融組合長及同理事選擧に關する件

三、面協議會員再選擧に關する件

である即ち教育費一戸當二圓八十錢九厘一人當五十六錢、物資費一戸當り二圓三十八錢一人當り四十五錢二厘土木費一戸當り一圓七十二錢三厘衞生費一戸當り二十八錢一人當り五錢五厘となる

北事業費負擔額

【清州】忠清北道財務部に於て大正十一年度市町村費の道民負擔狀況は國費を除外したる道民の負擔總額を示したるものにして

教育費	四一六、八三四圓
勸業費	三五五、一六四圓
土木費	二五五、六七五圓
衞生費	四三、一一六圓

で又一箇年の内外の水揚げがあつた漁獲物は乾燥品として共同販賣する豫定であるが之の分にて推移すれば漁期後の上成績を收め資金の償還も容易であると

釜山牧の島間海底電線增設

【釜山】釜山牧の島間の電話線は從來四回線を以て之に充當せられて居るが之では頗る通話が圓滑に行かぬので釜山郵便局では增設に努力して居たが豫算の關係にて其實現を見るに至らなかつたが此程來種々苦心考究の結果漸く豫算面に餘裕を生ずるに至つたので近く二回線の增設工事に着手する由である

平北柞蠶試驗場敷地豫定地踏査

【新義州】平北道殖産部内務部長野

關釜連絡船は空家同然である

定員千名に百二三十の乘客之では石炭代にもならぬ

【釜山】關釜連絡船によつて釜山を通過する内鮮滿各地の旅客は酷寒の季節につれて例年十一月頃から漸次增加し年末年始は相互の往復期として又一しきり繁盛し三月頃からは旅行のシーズンに入るので昨年の乘降は往復共相當の殷賑を來すを常として居るが昨秋東部の震災以來急激に旅客の減少を見るに至つた以來節季を當て込んだ豫想もガラリとはづれ昨今の如きは船も列車もから空同然にて例年昨今の季節には殆ど滿員を繼續する常とした連絡船乘客も例年すべて見ても千名の定員に就ても大體で五百名を搭載する事すら珍らしく甚だしきに至つては百二三十名を數ふる事すら珍しからず斯かる場合に限つて一等船客の如きいつも皆無と云ふ狀態に陷り當局も泉神に取られて居るが或る船員の如きは之では全く石炭代も償へぬとこぼして居た

上三峰の滯貨一掃近し

【浦津】上三峰の例年の滯貨は今年は當業者に就ても問非より牛馬車によるオランカイ越にて會寧に直送するの方法を取るもの多きと上三峰會寧間の圖們輕鐵が一日七回運轉の大車輪活動とにより今月中には滯貨全部を一掃すべしと豫想されて居る

平壤の通話停止

六十八件

【平壤】一月中市内電話狀況は加入者數一千百九十一、一日總呼數一萬二千百十七一加入一日平均呼數一一、〇六で昨年の一月に比すると加入者八十五増加しあるにも拘らず一日總呼數が減少し一加入平均呼數は料金滯納者が續出したるため依然電話使用料滯納の爲め通話を停止された者は六十八にして昨年一月に比して三十七減少と云ふ好成績を上げてゐると

出張中の道評議會で可決した豫算の敷地豫定地調査の爲め五日定義線鐵道館附近に出張し眺日歸任した

平壤の篤行家表彰されん

【平壤】平安南道に於ては數年前より自力にて生業を營み一般貧民に同情し地方の開發に盡力し地方の模範とするに足る篤行家或は篤心を指導して居る篤志家を表彰する爲數年前より篤行家を表彰し居るが本年も豫定の如く各郡より推薦せしめ近く表彰する由

害地帶であるが將來市街の膨張地域たるべき位置に占むる甚大なる關係地域で面積を占むる廣大なる邑內市街は市街地整理上影響する事甚大なりとし今回地主等を敷地合計一萬三千坪を市街地として解放する爲二月廿四日を期し公入札に依り賣却する由

咸興市街地入札

【咸興】咸鏡南道の咸興は北鮮に於ける一大都市として年々異常なる發展を示し年々市街は膨脹し最々擴大し交通上衞生上に不便を來すことが多いので當局は都市計劃の必要を認め昨秋來調査中であつたが咸本調査も遠からず完了するであらう市街は大體從來の通りを放射形となし他は碁盤式に依り専ら物産陳列館附近を中心とする

偽電問題擴大せん

德野書記長の態度云爲さる

【平壤】例の僞電事件にて道評議會を妨害を試みた反內田派の苦策も効を奏せず六日午後四時其僞電の如く總督府より道知事宛內田會頭認可の指令があつたので內田會頭は同夜非公式に役員會を開き大正十三年度豫算編成に關し種々打合する處あり本年度豫算の方針は從來の豫算の如き從來の事業の手を要しているのでこれに對しては大削減を爲す筈で役員の意見一致してこの方針のもとに豫算を編成する筈で特別議員の任命を待つて近く評議會を開催するとの事である又僞電事件は益々擴大する形跡あり六日午前德野書記長は喚問され、午後よりは電報の發信人鄭鐘鎭氏を取調べた在德野書記長の行動に對しては役目中快しとせざるものあるから內田會頭就任披露後一觸即發となるであらうと云はれてゐる

清州郡俵米品評會

【清州】清州郡農會にては叺米改良の目的で昨年十一月より十三日まで三日間叺米品評會を開催したが之を褒賞に表彰することゝなり其の入選者數

大邱の舊正月

飛行機で大邱に

【大邱】大邱の舊正月のお元日は恰も舊の月に相當したのでこの日は頭を下ぐれば思ひ病氣にかゝると云ふ樣な迷信から一般の朝鮮人はなかつたが恰も太刀洗航空隊から大邱に來て居る三機が悠々大空を飛行し或は低空を飛行し或は宙返りをなし各種のビラを撒布したので鮮人の子供達の喜ぶと限りなく頗る大好評で頗る賑かであつた爲めに非常に賑はつた

勤續教員表彰

【鎭南浦】鎭南浦公立普通學校訓導吉田宗之助は一般教育界の功勞者として特に十年以上勤續した教育者として表彰され慰勞金を贈る事に二月十一日の紀元節當日學校組合に於て表彰を爲す筈（鎭南浦）

米作實收豫想投票

總數五七一一三票

一等　京城　西吉治夫君當選

【仁川】仁川米豆取引所主催米作實收豫想投票に大正十二年度米作實收豫想投票は多大の人氣を呼び實に五千七百十三票の多數に上つた六日主務課長及び本紙記者立會の下に各種の調査をなしたが一等投票者が無いので實數に最も近きものより選みて等級を定めたが一等の榮冠は京城の西吉治夫君の手に歸した

娼妓待遇改善

【平壤】此程來平壤警察署と平壤遊廓各業主と娼妓との豫想契約に就ては協定中の處二月五日漸く當主間が承認したので愈々道廳の認可を得たので三月一日より實施する事となつたが其新契約要領に依ると在來年期契約の娼妓に對しては一ケ年中毎月の年中無休者に對して四ケ年中に十五日の公休日を與へたるを三十六日とし病氣の場合は其の期中外の實際の減額する例へば期間の時は其期に不契約期間に相當する衣類、寢具と歸鄕者には鄕里迄の旅費とを樓主より與へ部屋裝飾費は娼妓の負擔であつたのを樓主負擔とし娼妓の借金に對して二割の利子を徵し居りたる

咸興内地人職業別

【咸興】咸興に於ける内地人の職業調は十二年末の調査によれば農林牧畜十三戸四十四人、漁業二戸四十八人、工業百二十八戸四百十九人、商業二百五十一戸千九百八十六人、公務及自由業五百五十一戸千三百二十一人無職者六十戸二千二百三十五人である

釜山の講習會

【釜山】釜山第六小學校は三月二十六日より五日間の休暇を利用して、諸講習會を開く豫定で會員は四百名に限られて居れば全鮮から申込まれたい工課の主任課目外に諸科外講演、諸般の會で講習は國語、算術、圖畫、唱歌、

▲國語讀方、國語教授法

▲奈良女子高師　山路訓導　奈良女子高師　樋井教諭

▲兒童藝術手工學習と立體表現

▲立體表現と環境の實際（以下略）

▲ステル諸の新學習法教諭

▲課外講演児童の反應性と教育

と科目講師は右の如し（釜山）

平北郡屬講習會

【新義州】平北郡屬講習會は十二日から一週間開催される筈である講師は左の如く決定した（新義州）

▲施政方針　江藤　秀　官

▲司法方　面事務　地方課長

▲衛生　計本面事務　刑務所長

▲土木　面事務　勸業　一般　事業　課長

▲産業　一般農務　農務課長

▲警務　一般　警察部長

▲教育及宗教　學務課長

講演及討論會

七日午後六時から安東縣公會堂に於て文化普及の爲めに講演及討論會を開催した（安東縣）

一、組織を論ず　多田晃氏

二、討論「安東の産業と學校」

上中等の實業學校を設立するものとして工業學校を先にすべきか商業學校を先にすべきか

一月中安東居獸數

【安東縣】一月中に於ける安東居留民の成績は牛四百二十二頭、豚十頭牛九百十三頭、豚四千五百五十頭、計五千八百九十五頭である

木浦居牛數

木浦府内二月一日より四日迄の木浦に於ける屠牛數は合計九十四頭で從來は一日平均七頭であつたが木浦として未だ無い二十頭の記録を作つたこれは館牛無き鮮人の正月用の肉で此價格が七千圓であるから以て如何に今年は鮮人の懷合が良好なるかが窺はれる（木浦）

教習巡査卒業

【平北】平北道巡査教習所では二日內藝教習生八十名の卒業式を擧行し其の半數は各警察署に配置せられ卒業生は直に配屬せしめた（新義州）

安東文化婦人會

六日午後一時から安東縣公會堂に於て

安東文化の向上を目標とする安東文化婦人會の發會式が擧行された川口氏開會の辭及び挨拶を述べ多田晃氏來會の趣旨を述べ安東女學校長婦人問題の講演ありて散會した（安東縣）

地方集會

▲どうじやろう會（釜山）釜山在住福岡縣人中筑前人を以て組織して居る「どうじやろう會」は五日午後五時から南濱芳千閣に於て開會出席者百餘名吉岡會長の開會を宣するや各自順番の國なまりの雷聲で紹介を了り大野幹事の會計報告あつて開宴夫れより徹底的に騷ぎ拔いて午後十一時大盛況裡に散會した

▲貿易商招宴（新義州）新義州稅關主鑑長中村勘三氏は五日夜綠新館に當地の貿易商加藤、多田、松嶋三氏と在住新聞記者並に稅關幹部連二十餘名を招待懇親の意味で酒宴を張り席上中村氏の挨拶に多田氏が答辭を述べた

▲安東局長歡迎宴（光州）安藤滿鐵京城管理局長は六日午後〇時四十六分着列車にて來光州官民重なるものは東習食堂に於て同氏の歡迎午餐會を開催松井內務部長歡迎の辭を述べ安藤局長謝辭を述べ主客歡を盡して二時に向ひたるが潭陽視察後松汀里を視察なし七日一番列車にて歸城すと

地方人事

▲森永宙次郎氏（平北楚山警察署長）三日滿洲旅行の歸途來新四日歸任（新義州）

▲秋尾清見氏（平安出張所長）內地旅行中の處五日歸任（新義州）

▲杉野耕三郎氏（關東遞信局長）沿線各郵便局視察中の處五日歸任（大連）

▲貞永治輔二等主計正（軍經理部員）事務視察の爲め四日來新五日歸任（新義州）

▲久留島群造少佐（新義州憲兵隊長）管內定州北鎭地方視察を兼ね在鄕軍人會視察中の處五日歸任（新義州）

▲小原德大尉（平壤憲兵隊附）國境視察の爲め四日來新五日歸任（新義州）

▲片山正秀一等主計（同）（同上）

▲馬場政雄氏（遞信書記）新義州郵便局電信主任として平北道碧潼局から五日著任（新義州）

▲上田前十九師團長　六日正午の汽車にて來成し直に旅團司令部騎隊其他諸官廳を訪問告別の挨拶を爲した同日午後五時四十分退成（咸興）

▲富永二二氏（慶北警察部長）拉總外二匹祭巡回の爲め出張中の處八日歸任（大邱）

大正十二年七月一日改正
价川輕便鐵道
（列車時刻表）
朝鮮平安南道价川郡价川面

最上醬油
おいしくてよく賣れる
仁川萬石町
高杉醬油醸造場

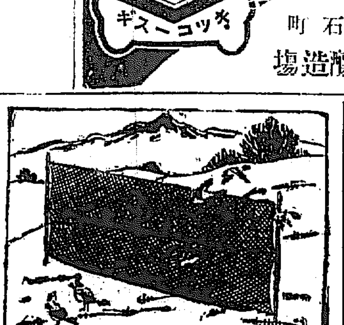
藥
勉強第一
親切本位
在庫豐富
出荷迅速
釜山辨天町一丁目
合資會社　大黑南海堂
電話長四〇五　三七一
振替京城四五六

內外科（入院隨意）
岩田病院
附屬　沃度注射院
長谷川町　電話本一二六〇

資本金五千萬圓
積立金四千萬圓
株式會社　第一銀行京城支店
京城府南大門通二丁目九番地
支配人　永井　啓

高級銘釀
驚嘆！
それは銘酒朝の花の眞價です
朝鮮酒造株式會社　忠南論山
京城出張所　京城本町四丁目
電話本局二一九七番
朝の花商會　京城黃金町通一丁目

內科
胃腸病
夜間診察
石川醫院
京城本町一丁目
電話一三九〇番　三五九番



捕鳥用極上等絹糸製
カスミ網
高サ六尺三間　三個四十錢
高サ六尺三間　五個五十錢
前金に限り送料無代金引換送料貳拾八錢
朝鮮京城永樂町
釣道具　銃砲　吉備商會
振替京城三二八番
補鳥の時季は今です カスミ網は小供でも取れます一時に數羽位は容易く捕れますから晩餐の御菜のみでなく樂みと運動にもなります

內科一般
入院隨意
長谷川內科醫院
電話龍山五〇四番　元松村醫院跡
醫學博士　長谷川與一郎

朝鮮總督府
官製
精蔘
一手販賣元　貴生堂藥品店
京城本町二丁目
電話本局三〇八　振替京城七六一一番

筑紫の女王の世話女房振り
龍介さんに侍いた 柳原燁子さん

もとの筑紫の女王白蓮女史燁子さんは一年越し重い病をやんでねてゐる宮崎龍介さんの世話女房として昨年からずつと東京目白上りの屋敷の住居に同棲してゐる、漸く落付く所へ落ついたのだ、家人はつとめてこれを秘し只『職島に居ます』とか『同様には酒時を見舞らつて』などゝよい加減をいつてゐるが、頬のこけた痩ぎすな燁子さんの姿は今更とても隠すにかくし切れぬ附近の人の噂に上つてゐる死んだ滔天氏の未亡人が支那革命の時に黄興が建てゝ呉れたと云ふあの立派な家で一頭を切盛してゐるので燁子さんは主として夫龍介さんの看病と三つになつた愛兒の香織さんの面倒をみれば良いのだが時には自ら勝手に出て來て水仕事をする女中一人に子守一人龍介さんがねてゐても實家の後藤さんが浪花節をやめて何か商買を始め米だ味噌だと送つてくれるそれに未亡人が極端に節儉家滔天氏の生前と違つておみな生活ぶりだ龍介さんがねてゐる關係上よく豆腐を買ふこの豆腐屋さんの話に『どんな服装かと思つてましたら』とある、燁子さんがひどく粗末な服装で子守に香織さんを背負はせて目白の通りの文房具屋へ出て來た話が附近の噂になつてゐる、もう事件があつて四年もたつといふのにまだ燁子さんは一種の眼をもつて眺まれてゐるが、これは同家のなどが妙にかくし立てをする爲だ、何も今更の事ぢやないアキ子さんを明るい生活に入れてやつたら良いぢやないか、荒物屋の小僧さん、酒屋の御用聞き、魚屋の若い衆、豆腐屋の賣り子、みんな『確にゐる』と云ふ、家人だけ『居ない』と云ふ、こゝに却て燁子さんを苦しませる渦が出來るのぢやなからうか。

◆大黒◆　三戸萬象畫伯筆

活動女優のお給金
一流で四五百圓 山本嘉一は千圓以上

活動俳優の給金は容易に何人も知る事は出來ない、こゝに記すのも一寸した風の便りのみ眞僞保證いたさずと先づ斷つて置く昨秋以來總ての俳優のお給金が大分減つたのは間違ひない事、そこで先づ第一に松竹キネマの男女優から記すと、目下獨逸へ洋行してゐる北上正夫が

一萬圓 以上取つてゐた、その内には弟子のも加算されてゐる、その次ぎは關根達發が千圓位だつたといふ此の人は派手に金をつかつて撮影所内の評判はよかつたといふ以上は昨秋以前の話さて今では諸口十九(六百圓位)岩田祐吉藤野秀夫(四百五十圓位)勝見庸太郎(四百圓位)正邦宏(三百圓位)志賀靖郎、兒島三郎、藤間林太郎、河村黎吉、奈良眞養、岡田宗太郎、野澤正一(二百圓—二百五十圓位)、

女優は 如何といふと先づ川田芳子(四百五十圓位)五月信子(三百七十圓位)栗島すみ子(三百五十圓位)英百合子(三百圓位)柳さく子(二百五十圓位)水谷八重子(百八十圓位)東榮子、双葉くみ子(百圓—百五十圓位)高尾光子(百八十圓位)それから脚本部は百圓—百五六十圓位、大部屋は三十圓—六七十圓とまりである、蒲田の藤村四郎五郎は四百五十圓位といふ事

日活の 男女優はといふと山本嘉一が千圓以上で尾上松之助を除いては第一の高給である葛木香一、小泉嘉輔(四百圓位)南光明、木藤茂、水島亮太郎、若葉馨、三桝豊、吉田豐作(二百圓—三百圓位)酒井米子(六百圓位)鈴木歌子(五百圓位)澤村春子(三百五十圓位)市川春代(三百圓位)水木京子(二百圓位)岡島艶子(百五十圓位)千草香子、宵柳靜子(百圓以上)そこで松之助はといふと二千圓以上だらうな

帝キネ は女優を特に待遇するといふ評判をとつてゐる松本泰輔(自動車附七百圓位)五味國男(四百圓位)小島洋々(三百五十圓位)高堂國典、根津新、里見明、(百五十圓—二百五十圓位)小阪時代映畫歌川八重子璃德(五六百圓位)小池春枝(三百圓位)柳まさ子(二百圓位)松枝鶴子(三百圓位)久世小夜子(二百五十圓位)潮みどり(百七十八圓位)

マキノ 映畫の男女優は島田嘉七(三四百圓位)宮島健一(三百圓位)森靜子(二百五十圓位)環歌子(三百圓以上)市川幡谷(三四百圓位)次に活動の脚本だが世に安いものとてコレ以上のものは澤山あるまい脚本を除いたほかの原本は、三十圓から五十圓どまり、勿論知名の人のは別である、脚本に金を出さないから日本ではいゝ映畫が出來ないといふのも一と頃噂あるそれから撮影技師は二百五十圓位、技手—三十圓より六七十圓迄、監督は二百五十六十圓位助手—四十圓—七八十圓迄、監督でも技師でもコレではフアンの間にあつては大いに同情されてゐる

女子の高等學校
市京大阪福岡へ

江木文部大臣は來年から小學校義務教育期を八ケ年とすることに決定を與へたのでこれに伴つて種々改善される問題が起つてきた、殊に我國の女子教育は甚だ貧弱なので、新教育延長を機會に大に改革することゝなり、多年の懸案であつた女子の高等學校を東京、大阪、福岡に設立する計畫をたてた、これは七年制のもので、尋常六年を卒業したものは入學出來、先づ五ケ年を普通女子教育を授け、あとの二ケ年を專門程度とするものである、女子高等學校は鎌田文相時代計畫があつたものだが江木さんのとは内容がかなり違つてゐる、つまり江木さんは男女共學には反對で女子はあくまで女子のみの教育機關で養成しなければならぬといふので、前記高等學校が完成さるれば、直に官立女子大學を設立する段取であると

子供服
今春の流行(下)
大阪支局 蝶郎生

◆通學服は、セーラ型、又はそれに少し變化を見せたものが流行して來た。又普通の子供服は佛國の『キモー』と呼ぶ型が大層取り容れられて來た。之は普通の服のやうに肩に縫ぎ目がなく、袖に縫ぎ目のあるのが特長で、ゆつくりとして胸巾も廣く丈も短く、非常に氣の利いた型である。これなどはまた一般的に受けないが、兒童服に相當肥えた眼のある婦人たちには非常に喜ばれてゐる。いつたい、春服の特長としては、薄いものと厚い物を合せたものであつて又ビロードの厚地をいろんな型に切り拔き薄い布地をあてゝ『ぬひ』代りの飾りにするなども非常に流行を來して居る。それから胸の文字が、從來のやうに直出せず、一文字に右の肩から左の肩まであくやうになつたことなども新しい傾向である。そしてパントは全く影をひそめて了つた。帽子は佛國帽やタノタ、外套とよく調和するやうになり、ビロードやベルベアトで作られ深く被るやうに製せられてゐる。尚春先の外套は薄地のビロードかボンベルベットで作つて色の薄いものが歡迎され、値段は材料によつて相違するが先づ十五六圓から三十圓位迄で出來る。

溫飯と冷飯

炊き立ての溫飯よりも冷飯の方が消化がよいといふが同じ三杯の茶椀に盛つたゴ飯でも、冷飯の方は水分が少く縮つてゐるから、その實質は溫飯よりも遥に多い、それに拘らずお腹のすき具合は必ず溫飯よりも早い、溫飯は軟かいから消化し易いと思ふのは根本の誤りで寧ろ冷飯は硬くなつてゐるから胃を刺戟して活動を促し、次第に胃が丈夫になるのである。旦那や奥さんが兎角胃病持で、小僧や女中が健康な原因も一つは此等の點にある。

基督青年會の大講演會
內村鑑三賀川豐彥氏等來る

京城基督教青年會總務丹羽清次郎氏は奈良に開催の基督教青年會聯合委員會に出席しこの程歸城した『聯合委員會の主要議題は東京横濱兩地の震災後の復興に關するものであつた、常備年會では本年は思想善導運動の爲め内地から内村鑑三氏、賀川豐彥氏、今岡信一良氏等の如き新進思想家數氏を聘し各地で大講演會を開催し新知識の吸集に努めてゐる戰士に新しい學説の普及、修養を計ることにした、又夏は常例年會で夏季大學を開催し京都帝大その他から講師の派遣を受け學生の便を計る心算である』と語つた。

眞面目になつた手藝界

家庭手藝は毛糸編を始めとして益々盛んになるばかりであるがその普通化する傾向の裏には一つの眞面目な思潮が流れてゐることを忘れてはならない、それは總てのことを地味に堅實にやつて行かうといふことである例へば數年來各所で流行してゐる紋染の如きでも從來は新規な色新規な柄などを要求するところから流行してゐたのであるが、今日ではそれが全く反對に紋染の本質である實際的に利用といふことに立つて流行し出したやうであるそれで各婦人の之等手藝に對する態度に變つて來たし又講習をする側も眞劍になつて來たとの事である

毛糸の良否
量目でわかる

毛糸の善し惡しは素人にはなかなか見分け難いもので只値が高いから良い品だとか何處々々の製だから物が良いなぞと云つて

値段と 製造場所とによつて品質の良惡を定めて仕舞ふ方が多いやうですがこれは全くの間違ひでこの毛糸の鑑別法は專門家でもなかなか容易なものでありませんので素人には先づこの鑑別は一寸むづかしいと云つても宜しい

羊毛に しても背の毛と腹の毛とは違ひ上中下がありこれによつて作られる毛糸も違つて來ます、又製造所にもそれぞれ特長があつて例へばミチ リベなどは丈夫であるが値が高いとか何處製のものは下着によいとかオーバー セータによいとか又は靴下帽子などによいとか云つて

種類に 依つて毛糸の用ひ方がありまして矢鱈に何でも御座れで生糸は扱ふ事は出來ません生糸の見分け方は純品ですると毛であるが又他に混ぜ物があるかがすぐ分りますが之は素人には出來ず、まづ

目方に 依つて調べるのが一般確實のやうです、商店から一オンス又は二オンスと云つて呉れたものは必ず家へ歸つてから或は其店で目方を調べるのですから毛糸でよい製品なれば一オンスなら七匁五分二オンスで十五匁一斤は十六オンスで百廿匁ですからどんな人にも一寸手數さへかければ出來る事でこの目方より多少輕きのあるものは注意してよろしいと思ひます

廢物利用
お臺所の心得

▲魚類の骨や頭はこれをよく煮出すとおいしいスープが出來ますから又それをそのまゝ粃味噌の中に入れますと、漬物の味がよくなります。

▲醃ざけの頭を細かに切つて酢につけて置きますとごく柔かになり、鱠の材などにも使はれます。

▲又それを小口から薄く切り、大根なますの中に入れますと、風味がよくて大そういゝ味になります。

折毛の豫防
から風と毛髪

身を切るやうなからッ風が毛髪に觸れると短い毛は皆逆立つて毛の質が硬くなるものです、そして一旦硬くなつた毛は乾燥して折れ易いので生え際などの軟かいところはいつか折れて薄くなるやうなことになりますからこれを避けようと思へば寒い風に當らぬことですがこれは望みがたいのでまづ第一として常に油氣をたやさぬやうにして髪の手入を保護することです、油氣が行渡つてゐると寒い風に當つても毛の逆立つ程度が少くまた硬くなる程度も少いのです、そこで髪中は特に毛髪に油をつける必要が生じるのです

ひどい母さま
電車での出來事

或る日の夕方美しく着飾つた母さまが立派なミナリで可愛らしい赤ちやんを背負ひ電車に乘込んでまいりました。ところがそれを見た一人の婦人が起つて席をゆずりました母さまはすぐそこに腰をおろしましたが何故か其時から赤ちやんは烈しく泣きだしました。母さまは腰かけたまゝ一寸とゆぶるのですが、赤ちやんは中々泣き止めません。車中の人は一齊に此の烈しい母さまを見るのでした。よく考へて見ると赤ちやんは泣く筈です、母さまは自分の膝に大きな毛皮をまいてゐて、それが赤ちやんの顔をつゝぱつてゐます。そして腰をかけてゐるのですから背中の赤ちやんは苦しいのです。恐く立派な母さまなのにこんな苦しいことを氣づかずにゐるのは只綺麗のない故でせうか？

養生する時に 溫めるか、冷すか【六】
大阪水口病院長 水口耕治氏談

『過ぎたるは猶及ばざるが如し』といふ諺があるが、私は過ぎたる治療には反對で其足らざる時以上の弊害を來すものと信ずる。足らざる時は効果少きのみであつて治療が遷延するだけであるが過ぎたるは如何なる害惡を流すか知られぬ

治療に 濫用を施行した場合に罪ざれば如何なる危險ありや計り知り難く甲の病人がお灸に依つて治療したとて乙も彼も之にて治癒し得るものと思ふは愚の至りである灸療は一日分何壯としてあるが其人の強弱、病氣の輕重其他種々の條件を省みず同量を飲みますからの効果ある時もあれど又非常なる害となる事もある。

軍隊は均一食を揃るが、これは同年輩の壯者が同じ様の仕事を貯しながら食ふのだから均一量で宜しいが、一般患者は老幼病者種々あるから數十段に區別して適食の量を揃る。病人の治療には一層適量が本位でなければならぬ。若し夫れ五人十人の病人を並べて同一量を注射するものあらば迷妄の甚だしきものと同様で、それで病氣が治つたらぼろ過ぎる故に一人々々に就て斟酌適量を考へて與る醫師に依頼せねばならぬ。斯の如く申せば非常に六ケ敷くなつて、少しも手が出ぬ様になるが、大體の方針を知つて置けばそれ以上は日々其成績を熟視し、注意して經驗を積めば自然と自得する様になる。私は數年來特別に此等の點に注意してから成績が餘程宜しくなつて來た。以上卒排加減の問題と適藥適量の適量本位とは世上に甚だしく誤解されて居る所で讀者諸氏の參考に供する次第である(完)

灸治と賣藥
其他の注意

灸治に就ても私は全然無効なりと申すのではないが、此の灸治の生理的及び病理的關係を研究したものが疾病の本態を知つて巧に其

痔疾專門 京城久枝肛門病院 入院隨意
京城明治町二ノ三二 電話本局二一〇二番 內院用三七二二番

鞄—靴—洋服

用監獄調製學生靴
學生靴特價販賣開始
學生靴御入用の方は御一報次第市内は店員拜趨可致遠方の御方には型錄送付可仕候
京釜線大田春日町一
大製造販賣 朝鮮革具合資會社 長電話一七二番 振替京城九八七〇番

東京市麴町區內幸町一丁目三番地
胃腸病院
診察 午前九時 午後二時
醫學博士 平山金藏
同 神保孝太郎

信川溫泉 新築落成 風光明媚
信川溫泉行旅客には鐵道本線支線共賃金往復に限り二割引の特典あり、期間は十五日間
▲ホテル營業部は御入湯の爲一週間以上御滯在の方に限り各等定價の一割引
(茶代廢止) 特等六圓、一等四圓、二等三圓、三等二圓半
經營者 平壤 料亭玉屋 櫻屋旅館
信川溫泉ホテル

朝鮮銀行仁川支店 仁川本町二丁目 電話(一一二番)
朝鮮殖產銀行仁川支店 仁川本町四丁目 電話(二四〇・九〇番)
株式會社安田銀行仁川支店 仁川本町二丁目 電話(五〇・八〇番)
十八銀行仁川支店 仁川本町二丁目 電話(九一・一八番)
朝鮮商業銀行仁川支店 仁川本町三丁目 電話(四九・九八番)
朝鮮實業銀行仁川支店 仁川港町 電話(三一二番)

朝鮮信託株式會社
營業科目 信託 金錢信託 有價證券信託 動產信託 不動產信託 代理事務 保證 其他一般信託業務
營業案內進呈
京城明治町 電話一五九九番 仁川本町 電話一二三番

大田案內

大田春日町二丁目 技術本位 北村寫眞館 館主 北村一眞 長電話三一八番

京釜線大田春日町一 歐米雜貨 季節物 洋服附屬品 全部品揃 丸友洋品店 電話一四九番

大田春日町二丁目 銘酒の花 ますや酒店 長電話一六七番

大田春日町一 和洋料理 貸席 富士家 長電話五七番

理化學工業用藥品 醫療器械衛生材料 ペイント及各塗料 東亞藥房 大田春日町一丁目 長電話一三五番 振替京城一〇三三番

大田驛前 時計眼鏡寶石 不入指環貴金屬製作 日本蓄音器商會專屬店 鹽崎時計店 長電話二〇〇番 振替京城五〇九番

京釜線大田本町 久納洋服店 長電話二〇番

忠南大田春日町 製瓦 動力農具專門 塚鐵工所 長電話一一六番 淺野セメント株式會社特約店

忠南大田春日町 銘酒 森繁釀造店 長電話一一四番

大田名物 リンゴカステラ 朝鮮大田 中田堂 電話一七九番

大田春日町 瀧川銃砲店 大田支店 長電話二二五番 振替京城一七九二番 ケント自轉車特約店

一般診療に應ず 大田鐵道病院 電話 局內 內科十四番 外科十九番 公衆長四十九番

教育用品 圖書 理化學器械 標本 幻燈器械 運動用品 學校用品 其他各種教材品 斯文堂教育品店 朝鮮京釜線大田 振替京城二六五七番 電話長三四九番

各種 貴金屬 白金 金銀 美術品 金地 製作 德力出張所 京城明治町一丁目 電話一五二七番 振替京城四三二番

天下の銘釀 醇良無比 賀茂鶴

釀造元 賀茂鶴酒造株式會社
朝鮮發賣元 河野又一本店 京城府黃金町百拾番地 電話光化門三四五番

驚クベキ特効藥 酸素丸
腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、睾丸の病、慢性淋病、慢性消渴、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、常習的肩の凝り、眩暈又は便秘、產後の諸病、貧血、虛弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、バセドー氏病
酸素丸本舖 南滿洲本溪湖 中西亮

內科 小兒科 村上病院
京城府永樂町一丁目(商品陳列館前)
院長 醫學士 村上龍藏 電話自宅三五六七番 病院三一三番

京日特撰品 玉露 煎茶
特約店 京城日報社代理部
宇治 小幡 ちきりや製茶所

內科 小兒科 外科 花柳病科 仁川宮町 松本醫院 電話三四五番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社
○釜山支店 佐藤町
●元山支店
●仁川出張所 海岸町
●京城代理店 蓬萊町

○元山代理店 吉田運輸會社
清津丸 二月十七日 大阪行
會寧丸 二月十四日 下關行
雄基丸 二月九日 江原道行
立神丸 二月十六日 敦賀行
平壤丸 二月九日 清津直行
咸鏡丸 二月十一日 清津行
京城丸 二月廿七日 北鮮行
釜山丸 二月十一日 浦鹽行

○釜山代理店 大池回漕部
櫻島丸 二月九日 東京行
清津丸 二月九日 大阪行
京畿丸 二月八日 下關行
京畿丸 二月十四日 北鮮行
釜山丸 二月九日 浦鹽行
全信丸 二月九日 麗水島行
鏡城丸 二月八日 江原道行
濟州丸 二月十二日 濟州島行
大國丸 二月八日 木浦行

○木浦代理店 山野回漕店
櫻島丸 二月八日 東京行
大國丸 二月九日 大阪行
大國丸 二月九日 釜山行
公州丸 二月八日 濟州島行
慶興丸 二月十一日 多島海行
全州丸 二月十七日 仁川行
江原丸 二月十三日 濟州島大廻行

○仁川取扱店 郵船回漕部
昌慶丸 二月廿一日 東京行
勝山丸 二月十五日 大阪行
新義州行
金州丸 二月十二日 木浦行
鎭南浦行
江原丸 二月十六日 大連青島行
平安丸 二月十二日 安東大連青島行

大阪商船出帆

仁川出帆
●大阪行(釜山木浦經由)
○第五番船丸
×大信丸 二月三日午後三時出
×宮島丸 二月四日午後三時出
○平和丸 二月廿四日午後三時出
二月九日午後三時出
●鎭南浦行
千山丸 一月廿九日午後三時出
●鎭南浦安東縣行
△江蘇丸 十二月廿九日午後三時出
△第七原田丸 一月 日午後三時出

元山出帆
●城津、清津行 咸北丸 一月廿五日午後四時出帆
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 新高丸 一月廿三日午後三時出帆

大連出帆
●上海福州基隆高雄行(但し○印は青島寄港)
湖北丸 一月廿三日午前四時出帆
福健丸 二月四日午後四時出帆

內地各港出帆主要航路
●歐洲行每月十三回 ●南米行一年十回
●濠洲行每月一回 ●北米行每月一回
●孟買行每月二回 ●南洋行每月一回
○印一等御勸め △印貨客御斷
大阪商船株式會社仁川支店 電話一〇五五・七番

三菱 仁川出入

尼崎汽船部
大黑山丸 二月十二日入 十三日出
第二御崎丸 二月十一日入 十三日出
長浦丸 二月十一日入 十二日出
三菱商事株式會社船舶部 仁川代理店
浦崎商店回漕店 仁川本町四丁目 長電話五〇・長三〇五・長一〇八番

被告人に對しては 叮嚀親切に

刑事訴訟法の改正に就て 皆さんに知つて貰ひたい事

京城覆審法院 吉田部長談

本年一月一日から內地では新刑事訴訟法が施行せられる事になりました朝鮮に於ても刑事令が改正せられ新刑事訴訟法に少しばかりの變更を加へて內地と同時に施行せられる事になりました刑事訴訟法が改正せられたと云ふても何も犯人を縱容したり訴へたりするのに特別な名案が出來た譯ではない唯被告人擁護とか何とか八釜しい問題が起つたので手續上色々な點を改正せられた譯なのです、從つて刑事訴訟法は舊法に比較しますと餘程變つた點がありますので裁判官とか檢事とか警察官とか辯護士とかいふ法律を運用する事を職務とする者は能く研究せなければならんのは勿論ですが一般の人々も其大體を心得て置く事は必要な事ですから極めて通俗的に要點をお話しようと思ひますそこで先づお話の順序として

刑事訴訟法とは どんな法律か

といふ事を簡單に申しませう之は一口に云へば犯罪の捜査檢擧裁判及刑罰の執行等に關する手續を規定した法律で即ち一の犯罪事件例へば殺人とか放火とか詐欺とか竊盜とか强盜とかいふやうな事件が起つた場合に誰がどんな手續で取調べどんな手續で犯人を逮捕し且裁判し又其裁判の結果有罪と決つたならばどういふ手續で其刑罰を行ふかといふ樣な事を定めた法律なのです元來帝國憲法に「日本臣民は法律に依るに非ざれば逮捕監禁審問處罰を受くる事なし」と規定して一般國民の權利を保障せられてありますから刑事訴訟法といふ法律を以て逮捕監禁審問處罰の條件手續を定めたのです即ち刑事訴訟法に定めた條件なり手續なりによらなければ如何なる犯罪の檢擧も犯人の處罰もする事はならぬ譯です從つて此

刑事訴訟法の良否

即ち其規定が適當なか否かといふ事は忽ち一般國民の權利々益の上に影響を及ぼして來るのです即ち若し訴訟法の規定が專ら犯罪を捜査したり檢擧したりする方の便宜にのみ偏すると時には罪のない者が永く未決に繋がれたり或は人權蹂躙などいふ不祥事が出來するし又主として一般國民の便宜とか被告人の擁護といふ方に偏すると犯人を取逃したり證據を湮滅したりといふ樣な結果を來し社會の安寧を保つ事が出來なくなります斯樣な譯ですから刑事訴訟法を拵へるには世界各國の法律や日本固有の風俗習慣等を比較研究し多數の專門家が苦心するのです我國では明治二十三年に施行せられたので既に三十有餘年を經過し今日から見ると色々な缺點があるので今回改正法を施行せられることになつたのです併し

訴訟法の大綱目 は變らない

のです即ち犯罪の捜査裁判刑罰の執行の任務を掌る機關は從前と同樣であつて檢事と司法警察官が犯罪の捜査檢擧の任務を掌り刑事裁判所に於て裁判を爲し檢事の指揮に依つて刑罰を執行するといふ事は新法も舊法も全く同一です唯數多の專門家が頭を惱ましても犯罪の捜査檢擧に特別な名案も出ず又犯罪を少くし進んでは之を撲滅するのに付いても裁判とか刑罰を執行するとかいふ事以外に甘い考へも浮ばないので古今東西を通じて今日まで同じ樣な事を繰返して居て一向犯罪は減りそうにもないのです此點に付いては專門家よりも素人の方が却て甘い考へが出るかも知れません諸君は一名案を考へ出して世界を犯罪者から救はれては如何です

如何なる點が改 正されたか

と申しますと一番變更の顯著なのは被告人の地位の改善せられた點です即ち從來人權蹂躙とか何とか八釜しい問題を惹起したのは刑事訴訟に於て被告人の地位の保護が不十分であつた結果であるといふので其地位の保護に關して色々な規定が設けられたので元來犯罪の嫌疑を受け檢事から刑事裁判所へ犯罪人として訴へられた被告人といふものは中には眞に犯人として疑ひのない犯人もありますけれども中には又無罪の者もあるので愈裁判が確定して見ないと犯罪者であるか否かは決らない譯ですから若し誤解するとがあれば十分な辯解をさせ利益な證據があれば之を差出すとか出來る樣にし妄に其權利利益を侵迫しない樣にせねばなりませんそこで改正法は此點に大分力を入れて居るので被告人に對する從來は無制限であつたのが新法では多少の制限を加へられました又檢事や司法警察官の職權に付いても或程度の變更を加へられ裁判所の方面でも公判の手續等に於て重要な變更を加へられました以下順次其要點をお話しすることに致しませう（未完）

蠢動情況

復興の大東京に 景氣の好い機械の響

工場は震災前に比し僅か千餘の不足 素晴しい勢の企業界

震災後戰爭の跡をよそに生活は又復活を圖るが殊に復興を急ぐ都下の企業界はそれでも現在一萬六千九百十二の工場に景氣のよい機械の響きが聞かれるやうになつた震災前の二萬五千百十九といふ數に比し未だに千二百二十三といふ工場が不足である「一たいに不景氣だと豫想された本年も此の調子では先づ芽出たい譯だ」と目出度して東京市の官岡田工場課長は語る「總じて復活の遲いのは金屬品工場で三千五百十一の處へ僅千三百五十六しか復活してゐない印刷製本でも八百三十三減つてゐる製造工業が八百六十一減つてゐる復興工合の順調なのは矢張り機械が第一で震前五百六十一の工場が既に盛況を呈し燒失地區で三百六十出來たし燒け殘り地で二百二十二出來た、これだけは反對に廿一殖えてゐるのは當然ながら盛んなものである第二位は被服等の生活必需品工場でこれは五百九十四燒けた中四百復活した六割七分の復舊だから非常に成績がよい第三は器具（主として硝子）で百九十二の中八十二出來た、これは作業開始が簡易な爲めで四割二分の復舊である第四位は機械器具工場が三百七十九の中二百二十九そこへゆくと金屬品工場は千七百六十一の處へ燒失地で四百五十燒外で百〇八即ち二割しか復活してゐない殊に印刷だけの工場も千七十の處へ三百四十八しか出來てゐない要するにモーターさへ据付ければ直に作業に取掛れると云ふ工場が早く復活してゐる併し大局からみて不景氣は何うしても爭はれない勞働時間でも短縮した方が多くて一時間位延長したのは全數の一割に足らない割り景氣のよいのは木材の自由勞働者である（東京）

東宮御西下 廿三日と御內定

東宮同妃殿下の御西下日取は來る二十三日午前中東京驛發と內定されたが御召列車には赤池總監黑木侍從武官長及び特別高等警察課より和服三名扈從と決定した（東京電報）

船底に 武器隱匿 名古屋で發見

當地水上警察では目下名古屋に入港中の神戸、國際汽船のボストン號（八千五百噸）に臨檢の結果大活劇を演出した同船にはシャートルから木材五千噸を積んで入港してゐるが船底に八梱の拳銃及多數の彈藥を隱匿しある事を發見したもので密輸入先は張作霖の手に納めらるゝものゝ如く何れも米國製の最新式のものである（名古屋電報）

滋野男が發明した 墜落せぬ飛行機

萬一逆に落ちても すぐ常態に戻る

歐洲大戰中佛國飛行隊に加はり空中の征服者として常に敵膽を寒からしめた聯合軍飛行將校中たゞ一人の日本人として勇名を世界に轟かした滋野清武男は戰ひ畢つて歸朝後フランス美人の奥樣と神戸市葺合町布引に閑居して專念誰も知らない飛行機の研究中であつたが苦心慘憺の久しきに亘つて今回漸く完成の緒を握つた、右に就き男は語る

『別に研究といふ程でもありませんが知人の野中伶人氏が多年飛行機の墜落防止の研究に全力を注がれてゐる關係上私は同氏と共に其研究を重ねてゐるのです、今度考案中のものは飛行機の下部に一つの裝置の一塊を附け加へたもので之れを使用するときは絕對に墜落せぬと云ふ事は云へぬが先づ大抵の墜落は出來ます私は既に今日位の飛行機を造つて前後約十回程も試驗して見ましたが如何に機體が斜になつて落下せやうが或は横轉し機頭、機尾を向けて眞逆樣に陸落しかゝらうが機體が地上に接觸するまでには必ず常態に復することが出來ます其後幾多の研究をやつて見ましたが何しろ風雨の日に好く實驗をやりましたので飛行機は總に大破しまして今手許にはありませんが眞つ向に强風を浴びて飛翔しますときには心快い程快翔して如何な機體が斜になつても落ちる氣遣ひがなし其れは氣持ちのよいものです（神戸）

高橋氏立往生 床次氏は泣く

盛岡市の演說會

政友會へ來た報告電報

五日盛岡市政友會支部から東京同會本部へ寄した電報は左の如くであつた（東京電報）

『四日午後一時盛岡劇座の演說會で高橋光威開會され立往生、床次オイ〱泣いて聽衆を引きつけ無事に終る、此の地方政本兩派人氣互になし田子又成敗と見受けらる』

原敬氏の 墓前へ電報

立候補する 田子知事から

三重縣知事田子一民氏は既報の如く來るべき總選擧に際し故原總裁の地盤盛岡市から政友本黨所屬として愈々出馬する事に決定し左の電報を故總裁の靈前に供すべく發したが宛名は故總理大臣原敬殿とあり曰く

『コンヒノ、ゴメイニチニサシ二〇ユウヨネンノ、ゴオンヲオモイ、モリオカシ、ヨリミナミナ、ノ、ゴドウゼンニヨリ、ダイギシ、コウホノ、イライゼウ、ヲ、ダシマシタドンナコトガ、アツテモ、ゴオンワ、ワスレマセヌ』タゴ一ミンサイハイ

臺灣に 女の役人

初めての試み

臺灣高雄州は今回島政で初めての試みである女の役人女醫大家見俊子女史を採用衛生課勤務を命じた俊子女史は琉球の產十二歲の時東京女子醫學專門學校を卒へた二十二歲の獨身婦人で主として細菌

借金王 三好和將軍 (4)

凡てを悔る改めて 棟割長屋の侘住居

渡る世間に鬼ばかりは居らぬ やがて花咲く春もめぐり來う

三好和將軍が過去に於て非常に評判の惡い人であつた事は事實である、評判が惡いと云ふよりも寧ろ蛇蝎の如く市民の呪ひの的であつた、或る時はまるで惡玉の標本の如く云はれ又或る時は鬼畜の限りの如く忌み嫌はれた事もある、彼の周圍のものに云はせると彼は我慾を離れて多少でも公共の爲に盡くすほどの美しい精神を持合せて居る筈、從つて如何に血迷へばとて然う然う人の道に外れた行ひばかりはせぬ筈である、それに市民の多くの人々から怨まれ、攻撃され、今度の破綻を暴露して浮沈の瀬戸際に立つやうになつても何故彼に對して一片の同情をも拂はないのだらう」？、是は聖なる人物研究と云ふ點から見ても頗る興味ある疑問と云はねばならぬ。

◇　◇　◇

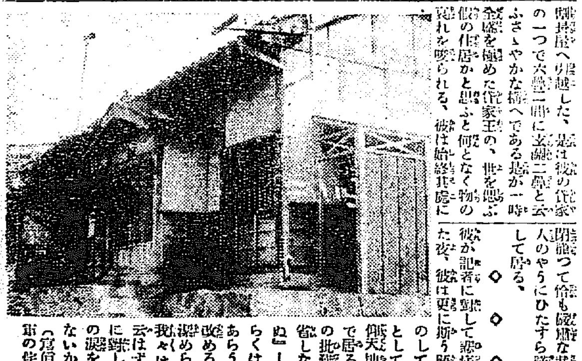
大村君の說を籍りて云へば彼には非常に進んだ半面と非常に遲れた半面があるさうだ、進んだ半面と云ふのは常に遠大の計畫を胸にして府の發展を圖らうと云ふ心向で遲れた半面と云ふのは容易に他人の言に耳を籍さず是が非でも自分の意思を立て通さうとする頑固さだとある、是が導火線となつて頑強な大村君、高山君あたりも屢々彼と衝突した事があると云ふ『要するに此の頑固な性格が禍を識り時に冷酷の、無情のと云つた批難を招いた原因である』とは大村君の三好觀であるが一方世間では彼が獨特の腕によつて一物も不慣れ、住宅難の眞つ盛中に不當極まる家賃の値上を斷行したと云つたやうな惡辣手段が積り積つて遂に府民の怨府になつたのだと云つて居る、鼠は尾花と膝たといひ尾花は鼠と膝たといふ、さても五月蠅い世の中ぢやワイ……。

◇　◇　◇

彼は破綻を暴露するや直に整理委員の前に全財產を投げ出した、同時に宏壯な南大門通り五丁目の邸宅を離んで古市町は十七番地の棟割長屋へ引越した、是は彼の住家の一つで六疊二間に玄關二疊と云ふさゝやかな構へである是が一時榮華を極めた住家王の、世を忍ぶ假の住居かと思ふと何となく物の哀れを唆られる、彼は始終其處に閉籠つて恰も殘酷な裁きを待つ罪人のやうにひたすら謹愼の意を表して居る、

◇　◇　◇

彼が記者に對して悲痛な告白をした夜、彼は更に斯う語つた、『私のして來た事は私としては決して俯仰天地に恥ぢない積りで居るが一度世間の批難に顧みて猛省しなければならぬ』と、恐らくは彼の本音であらう、人は悔ゐ改める事によつて淨められるとやら我々は今何にも云はずに彼の悲壯な涙に對して一掬同情の涙を注がうではないか（終り）



（寫眞は三好和將軍の侘住居）

繼子扱にされる 小學校の高等科

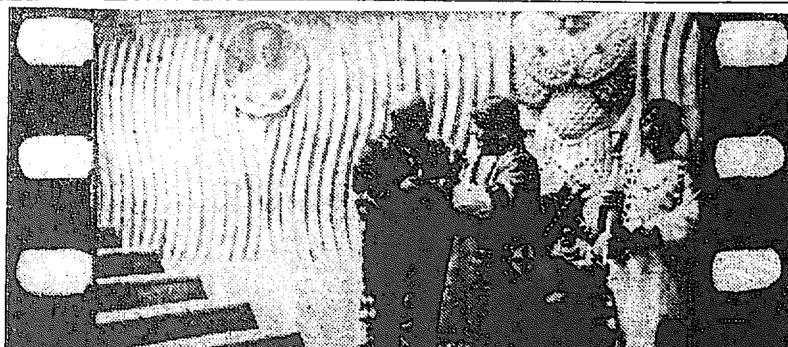
上級校と連絡がなくては 卒業生が可愛想

今年鍾路、西大門、龍山三小學校の高等科を卒業する生徒が西大門の男生百名、龍山の五十名鍾路の女生五十名、龍山の三十名合計約二百三十名ある、近來小學生徒の向學熱が非常に昂まつて來た結果非常に中等學校入學志願者が激增したが採用人員よりも志願者が多いので每年若干の犠牲者を見ねばならぬ現在では之等の犠牲者が翌年の試驗までの補習の爲めに在籍してゐる狀態である、右に就いて鍾路小學校長片岡喜三郎氏は語る『現在の處では小學校の高等科は全くの腰掛式で入學試驗に不幸して落ちた人々や中等學校にはやる心算はないが今直ぐ家庭の居候や工業補習にやつて働かし度くもないと言ふ樣な人々が在籍してゐる有樣である[illegible]日之出の職業補習や、於義洞の工業補習學校を終れば小學校六學年卒業後二ケ年の夜間教育を受くれば相當の給料で實社會に出て働くことが出來る、然るに高等科を出ても直後には立たぬ、師範學校へ希望するには好都合であるが、中等學校でも同じ成績の場合には何うしても年齡の若い方から採用するやうな傾向がある、會社銀行其他の給仕に出るなら小學校で澤山である、現在では每年の高等科卒業生は中等學校入學試驗では繼子扱ひをされてゐる有樣である、之は學制に關する問題であるが此の高等科を今のやうに何等上級學校と連絡のない中ぶらりんのものにせず、何等かの連絡方法を採り度いものである』

示威行列は 絕對禁止

總同盟側憤慨

來る十一日より三日間に亘り日本勞働總同盟の全國大會が行はれるので關西側代議員十名東上に際し各々名旗を押立て之の趣旨で示威行列を爲す計畫を樹てゐるに對し警察側では旗を一本以上持つことや行列をなし或は勞働歌を唱ふことは絕對に許さぬ旨を總同盟に通達したが同盟側は可なり不平を持つてゐる（東京電報）



九日から公開する名映畫

京城組合教會主催で九日から三日間公會堂で公開する世界的名映畫『悲教者ジュリアン』は公開前から京城のファンに期待されて居る（寫眞はフイルムの一部）

李基演君の 鄉土訪問飛行

九日、十日抱川郡で 十一日は歸還飛行

民間飛行家李基演君の抱川郡訪問飛行は抱川郡主催で愈よ來る九日豫定の如く決行する事となつた、午前汝矣島出發し京元線に沿ひ議政府より抱川郡に向ふが當日は抱川郡で飛行する事となつた、そうして十日は抱川郡で飛行し十一日歸還飛行を行ふ豫定である、

青年毒藥自殺

府內新堂里町一の七番地松崎鐵校(二三)は七日午後六時頃家人のすきに毒藥を嚥下し苦悶して居るのを發見され明治町中島醫院へ收容されたるも間もなく絕切れた、原因目下取調べ中

故慰子殿下 御一年祭

七日は故有栖川宮慰子殿下一年祭に就き午前九時御本邸にて權舍祭を行ひ同十一時豊島岡の墓所祭を執行され勅使を始め皇族多數の拜禮あり（東京電報）

自殺でも 保險金拂へ

と…會社を訴ふ

昨夏夫人と夫人の妹を慘殺し自殺した元大阪稅務監督局補正職の弟補久富氏は帝國生命保險會社に對し生命保險金千五百圓の請求訴訟を六日東京地方裁判所に提起した理由は自殺を理由で保險金を拂はぬは不都合であると言ふのである（東京電報）

峠の麓に 絞殺死體

何者とも判らぬ

慶北尙州郡化西面所屬の峠の麓に於て去る三十日午前四時頃首を絞られ絕息し居る死體を通行人が發見して尙州警察署に屆け出でたので係官出張檢視を遂げたが被害者は推定年齡三十五六歲位の鮮人男子で何處の者とも判明せず加害者も目下嚴重捜査中だが手掛りがない（大邱）

味噌を喰へば 惡疫に罹らぬ

馬鹿げた流言

今年は戌年で惡疫が流行すると云ふやうな流言蜚語が各地の鮮人間に行はれて居る樣だが慶北永川郡の巡查が管內を巡回して居ると「本年は甲子に相當するので惡疫が流行することを防止するには昨年搗いた味噌を澤山喰へば其病氣に罹らぬと云ひ觸らすものあるを聞き大に訓戒を加へたと（大邱）

食慾の犠牲に

屠られた三千頭

京城府屠獸場に於ける一月中の屠殺數は牛が二千三百二十六頭、豚が七百四十八頭、羊が二頭合計三千七十六頭で一日平均百頭餘であるが大正十一年に於ては一日平均八十四頭、同十二年は一日平均九十二頭であつたのに見ると逐年その數を增加して居る

猩紅熱終熄す

一時猖獗を極めた府內の猩紅熱も當局の豫防取締の宜しきを得たのと府民の自覺心の目覺とによつて先月二十八日發生後全く終熄し現在總督醫院に收容中の患者は三名のみで當局に於ては尙今年の流行豫防に就て目下詳細なる計畫を樹てつゝある（平壤）

親殺し死刑

金の無心を吹き掛けて聞かれぬから杵で實父を撲殺した大阪府中河內郡加納村趙某成(二一)は七日朝堺刑務支所で死刑を執行された

電話開通

光化門一五四一番

本社支配人 泥谷良次郎

幼女を狙ふ

府內新橋洞七〇番地金龍順(三〇)は妻子あるにも拘はらず年甲斐もなく數日前京子洞一七〇番地蘇在史方留守中に忍び込み折柄就寢中の四女朴德吉(八つ)に對し怪からぬ振舞に及ばんとした時悲鳴を聞き傳へて駈付けた家人に發見され目的を遂げず逃走したが鍾路署で取調べ中

演藝案內

喜樂館（京城本町一丁目 電話五九七番）

四日より超特別大興行

實寫アフリカ猛獸狩 二卷 獰猛たるアフリカの奧地に於て壯快極りなき冒險猛獸狩の最も痛快なる實狀である

日活京都派 松之助快心の大作 槍の權三 六卷 武勇の譽高き笹野權三郎は遍歷の旅に身をやつし孤軍奮闘山に據つて仇敵伴田五郎右衛門を討ち村民を救ひ本懐を遂ぐる松之助吉十郎、延一郎外數十名の奮闘の勇猛劇

ルスローランド嬢主演 第六回 森林女王 四卷 第十一篇、第十二篇 血の出る樣な格闘猛烈となり冒險が續出して來る

日活向島特作映畫 村田實第一回の作品 澤村春子主演 闇に咲く花 六卷 悲しいものは永久に救はれない世の中で此の世は地獄である

黃金館（帝キネ共營 每日晝夜）

來る五日より 特別連續映畫大會

ゴーモン週報

喜劇 すまないね 二卷

帝キネ最新作品 現代劇 君國の爲めに 全六卷

時代劇 文七元結 全五卷

現代劇 煩惱 全五卷 監督松本英一氏

大正館（松竹共營 每日晝夜）

當る七日より封切 松竹キネマ 伊藤大輔氏脚色 現代劇 復讐者 全七卷

己が罪 全六卷

永遠の謎 全九卷

中央館（マキノ映畫 每日晝夜）

當る二月八日封切特選大映畫

○喜劇 出たり這入つたり 一卷

○米國サンフキルム會社提供 ○リード・アンホール嬢共演 ○○リードチヤプマン氏 森の勇者 全五卷

大阪守護の霧隱 六卷

○マキノキネマ特作映畫 ○市川幡谷片岡市太郎片岡松太郎 ○マキノキネマ特作風刺映畫 ○新加入女優紹介映畫

正喜劇 男が妻を撰ぶ時

京龍館（電話龍山三一番）

右の通り上映

浪花館（電話二六〇番）

三遊亭圓遊一行

京城劇場

廣告

本國の名を詐稱し內地人の勞働者を募集する由なるも本所とは何等關係無之候につき此段廣告致候也

大正十三年二月七日

和光教團勞働宿泊所

ゆびぐすり 切疵腫物ひびしもやけやけどの妙藥 大阪東區元町二 中井一馬堅製

腦神經衰弱、神經痛、脚氣、リウマチ、子宮病、胃腸病其他 クスリのキカヌ難病に治る ガフシギ 鈴木精神療院

帽子附屬品 及原料卸商 京城黃金町二丁目 大阪 田中富商店出張所 電話長本局一八三〇番 振替京城八〇一〇番

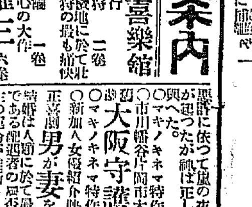
在鮮病者の爲に KS式物理療法を施術す 長くも宮中侍醫寮にも使用されて居ます

適應症 京城日報代理部

デンソ紐製造機械 關戸製作所

佐藤病院 院長ドクトル佐藤小三郎 入院隨意

超デーゼル小型發動機 仁川造船鐵工所



上城酒造場

災後の戀 五十八

上司小劍

挿畫 伊東深水筆

大衝突（四）

割りガラスの嵌つた新らしい戸に手をかけて、光多は暫らく躊躇した。何んだか開けるのが怖いやうな氣がしたのである。其のまゝそッと足音を忍んで、裏の方の掘立て小屋のところへ來て見ると、小屋は元のまゝながら、人影はなくて、誰も何處かへ運んで去られ、豚小屋のやうなむさくるしさである。こゝで幾日幾夜か雨露を凌いのだのかと思ふと、今更に花枝の一家が哀れに思はれた。

再びバラックの表へ廻つて、摺りガラスの戸に手をかけつゝ、光多はまた躊躇した。こゝの家へ入るのに、こんな敷居の高い思ひをしたことは今までないのである。どういふものか、自分にも理由がわからない。漸く勇氣を振ひ起して、ガラ／＼とガラス戸を開けると、内部はいづれ店にするつもりらしく、土間を廣く取つて、新しい障子がちやんと嵌まり、隣の方に間仕切を設けて、バラックながら綺に出來てゐる。

『どなた？』と言つたのは、母親の聲であつた。光多はまた妙に胸がどきつとした。

『僕です』と答へたが、内部からは暫らく返辭がなかつた。向ふからも開けてくれないので、此方から、張り立ての障のにほひのする障子を開けようとしたが、バラックだけに矢つ張り建て付けがわるく、なか／＼固くて、指先で引つ張つたくらゐでは開かなかつた。其隙に内から、ガタピシと音を立てゝ、障子を開けてくれた。花枝の母親の顔が、掩ひかぶさるやうに光多の頭の上にあつた。

『今日は』と、光多は出來るだけ氣輕に言はうとしたけれど、どうも固くるしい調子になつた。

『今日は』と、母親も何だか固くるしさうに言つて、にこりともしなかつた。

『大變立派に出來ましたね』と言ひ〳〵光多は奥を覗いたが、花枝の姿の見えないのに、がつかりした。父親も留守のやうであつた。上がつて見ると、一室の積りであつたのが、二室になつて、父親の好みの床の間も立派に出來上がり、柳の木の下に朱鞘の武士の後姿が立つてゐる繪物もかゝり、艶の花瓶には、黄菊が挿されてある。板に貼つた壁紙の色の配合がよいので、薄ッぺらながらも、バラックとしては上乘で、落ちついて住まはれさうである。欄間に額はないけれど、釘だけは額縁のがもう打つてある。奥の方は三疊の狭さで、こゝはまだ板を張り付けたまゝで、壁紙も貼られてない。臺所ももう一通り出來てゐるが、まだなか〳〵水道どころではないので、表へ自然に噴き出してゐる水を汲みに行くのださうな。

實は花枝がどこかに居やしないかと思つて、實は花枝を見るやうな顔をして、狭い家の中をあちこちと便所まで見廻つた光多は、どこにも花枝の姿を發見することの出來なかつたのに、いよ〳〵落膽の度を高め、さりとて『花枝さんは？』と母親に訊くのもきまりわるく其まゝ火鉢の前に坐つた。火鉢も新らしく買込んだ寛欄まがひの腕かけで、立派なものであつた。燒け跡から掘り出した風呂も、もういゝ工合に赤錆がとれて、鐵瓶の湯が平和にたぎつてゐる。

『矢つ張り寒いですね』と、光多は火鉢を撫でまはしながら言つた。

『ほんとに寒うございますわね それに雪がこの通り多くて困りますよ』と、母親は何だかそは〳〵しながら言つた。

短歌（尾上柴舟選）

課題『音』——（七）

◇ 臨水（順川）

鈴の音を寒くひびかせ旧月の駒にまたがり園路を行く

校庭のポプラの木立影やせて寒しく枝をならす朝

◇ 大久保丑眞（晉州）

夜は更けぬ火鉢にかけし鐵瓶の湯の沸く音に物思はるゝ

人氣なく痩れる夜の町行けば我おびやかすわが下駄の音

◇ 道久良（水原）

かたるばは音に出でつゝ風強きこの窓のへに爽ずらせ居る

かたるばの爽ずれの音かそかにもきこえてかなしき夕べなるかな

音もなく君は來りてかべにある我が自畫像を見て居たりけり

秀逸 高井蘇陽（京城）

ことことと厨にものを切る音すひしく〳〵迫る明けの寒さに

秀逸 米田天嶺（京城）

月出でゝ風になびける穗波の音さやかなる野路を辿りつ

俳句（內藤鳴雪選）

題『如月』——（七）

○ 鍾城 佳治

如月や子無き夫婦の犬を飼ふ

融雪へて寒き二月の坐禪哉

○ 麗水 江龍

如月の山眼へる祭かな

如月の畑に殘れる凋かな

○ 京城 榮雲

如月は只念佛に暮るゝなり

○ 宜川 沼鐵女

川添ひの枯葦寒き二月かな

○ 仁川 文龍

如月の魚割きて乾す日向哉

如月や描き怒へたる泥塑像

○ 京城 一知

如月や別れし妻を又想ふ

○ 京城 山暁

賓鳥の音も寒へし二月哉

○ 京城 馬人

寺詣する人多き二月かな

○ 京城 美津郎

如月やまだあけやらぬ渡し守

○ 清州 蘇殿

雪折れの竹切る音も二月かな

○ 清州 鬼石

如月を郷の育たぬ寒さ哉

○ 新義州 露夢

鳥啼きて日も朗かに二月哉

○ 京城 遊悪

生垣に如月迎ふ木の芽かな

如月や屋根に京見る薮茶屋

○ 京城 遣角

山荘の門も開けたる二月哉

有閑吟社小集…稚松報

早春の王城の風ありにけり　正蝉

鶺鴒の巣を窓める柏かな　同

鶯音や畑の中のかちがらす　玉鶯

立春や霜の畑の放れ豚　同

立春や大神宮の鳩のむれ　芋葉

山裾に殘り雪や柚の歌　同

早春や襞にかゝれる水波器　仙人

立春や市場踊りの牛車　同

春燈や戸棚の上の吸入器　草月

早春や婚禮式の聚き馬　同

春の日や大同江の洗濯女　よし子

行人の春の日傘を眺めけり　同

早春や垣にかけある汚足袋　桐女

雪解や池細々と出來にけり　同

寒光や鉄にこぼせし赤インキ　紅女

早春や日南の鉄の干しタオル　同

破れ障子捨てある畑や殘る雪　稚松

早春の花嫁の興來りたり　同

長城俳句例會

長城吟社では來る九日（土曜）午後六時から南米倉町京城倶樂部で開催する由。最近諸長城の發展につれて同人も著しく增加しつゝある折柄今回は定めし盛況を呈するであらう。會費二十錢。一般俳趣味人の出席大歡迎

川柳　井上劔花坊選

題『義理』——（三）

○ 光熙町 友坊

憎い子のあたまを撫でる女客

○ 龍山 樂念佛

義理ばかり立てゝ自分のつまらなさ

○ 清凉里 大眼

ネル五尺門番の子へ義理を立て

○ 清州 醉兵衛

年上の女房學資の義理があり

○ 平壤 是々坊

主義は主義義理は義理だといはれ

○ 草梁 正午

面倒を金に見積る義理知らず

○ 龍山 山の人

義理がたいことですねえと貰ふ時

○ 大阪 竹司

義理といふ字に掴まれて引ずられ

○ 龍山 十の字

熱湯を呑む思ひだと判を押し

○ 鳥致院 火吹竹

最初からそんなつもりで無しに殴

新しい出版物

▲華嚴經の新しき見方（佐々木月樵氏著）華嚴經は釋尊が無智の暗黒から智慧の光明に到達した甚深の妙境を其の儘に表現した大歡喜でありそれを著者が獨特の筆致を以て縱横に解說したのであるから盤上玉を轉がす概がある青春の男女一たびこれを繙かば必ずその胸奥の琴線に觸れて床しき共鳴を起すであらう（一圓十錢京都市上京區中珠數屋町清滅館）

▲佛教の正しき女性觀（赤沼智善氏著）著者は大谷大學の教授であるが東角婦人問題の喧しい今日三千年の佛教史上女性を如何に取扱つて來たかを檢索して今改造の途上に在る女性問題に一指針を與ふることは最も意義あるものとして本書を公にしたといふことであるそこで內容を通覽するに成程現代の女性をして顧の自己を悟らしむる上に一大參考となるべき好著である（一圓廿錢京都市上京區中珠數屋町清滅館）

▲佛傳集成（常盤大定博士著）著者は遠に釋迦牟尼傳を公にして帝都の紙價を高からしめた斯道の大家であるが釋尊一代に於ける悟道の經程を木行、太子、求道、說法涅槃の五部に分類して迷の煩悶から悟の安心に至る道程を至極平易に解說し記述した良書であるだから專門家は固より一般に人生の眞題を眞面目に考察しつゝある誰もが必ず讀むべき指針である（四圓東京小石川區原町六丙午出版社）

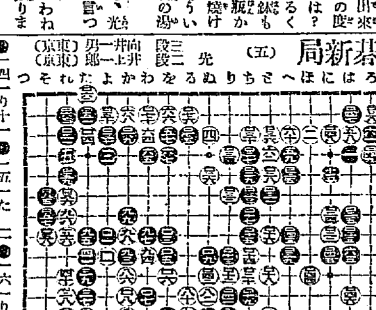
▲調査彙報（二月）五十錢長春商業會議所▲共存（二月）二十錢東京府下大久保百人町一三七新日本協會▲英語大學（二月）二十錢東京市日比谷公園側へラルド社▲朝鮮司法協會雜誌（創刊三週年記念號）四十一錢朝鮮總督府法務局內朝鮮司法協會

圍碁新局（五）

いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ

先 三段 向井一男（東京）

三段 井上一郎（東京）



○●○●○●○●○●
五四四四四四四四に四
〇九八七六五四三二一
よろにははにほへぬり
十　　　　十
二四三二一九十八十一
○●○●○●○●○●
六五五五五五五五五五
〇九八七六五四三二一
ぬれそそれそるぬるた
十十十
七五八七六六六八八二
○●○●○●○●○●
七六六六六六六六六六
〇九八七六五四三二一
わかよよたそい れたり
十か十十十　　　十
二三八九九八二二一八
○●○●○●○●○●
八七七七七七七七七七
〇九八七六五四三二一
よととたるるよとちた
十十十十　十十十十
八八六八二三八四五八
劫トル　劫トル　劫トル　劫トル

山邑酒造株式會社京城支店
電話本局 八一三 四四八 四五〇 九四七番
サクラ正宗

石川兒內科醫院 平壤町 電話六六三番

醫療器械及諸機械自家製作 裝飾金具鍍金一式
京城本町二丁目五十三番地
開正舍工作所
取次 電話本局三九六三番

株式會社 山口銀行京城支店
京城府黄金町二丁目 電話本局 八五八・五六八
資本金 千五百萬圓 本店 大阪市

壁の素ポーライト
凡有輸入品を凌駕する純國產品優美粧室塗料
粉末ポーライトを水に溶いて唯一本の刷毛で小供でも塗れる簡易にて危險なき美くしい粧室衛生塗料 一坪分僅か四十錢也
朝鮮一手特約店 大邱府上町 大邱物產貿易合資會社
特約店御希望の方は弊社へ御照會を

醇良清酒 キクマツ 品質本位 平壤 松岡酒造場

朝鮮銀行 總裁 野中清
資本金 八千萬圓
拂込濟資本金 五千萬圓
積立金 壹千百四萬圓
本店 朝鮮京城南大門通 振替貯金口座京城三三三番
預金、貸出、爲替其他一般銀行業務並ニ朝鮮、滿洲及西伯利ニ於テ日本銀行代理店事務ヲ取扱申候
出張所支店所在地 內地 東京 大阪 神戸 下關 朝鮮 釜山 大邱 仁川 平壤 鎭南浦 元山 群山 木浦 清津 會寧 滿洲 大連 旅順 營口 遼陽 奉天 新市街 鐵嶺 開原 四平街 長春 吉林 安東縣 龍井村 哈爾濱 傅家甸 支那 上海 青島 天津 濟南 露領 浦鹽斯徳 米國 紐育 倫敦 其他內外樞要ノ地ニ密接取引先有之候

時計と寫眞機
貴金屬 寶玉石 銀器 銅器 錫器 活動寫眞機 幻燈機 各種材料
株式會社 大澤商會京城支店
京城本町壹丁目 電話本局二六二番 三三九番 四八〇番 振替貯金口座京城二三二

京城本町三丁目 新築落成 旅館 旭春園 柴山ふく 電話本局四九五番

資本金六百萬圓 明治三十八年設立
當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社 漢城銀行 頭取 韓相龍
電話長光化門八一 振替口座京城二一〇五番
支店所在地 水原・平壤・大田・開城・京城南大門・京城東大門・大邱・金山
出張所在地 東京・平壤・大和町・京城西大門・京城本町

エルネマン會社製
ミニアチユア クラップ
ツロペン クラップ
ペ ロ クラップ
ヘッグブ 各種在庫
ゲルツ、イカ、コンテツサーネテル、カードペレチン、オリオン、カールツアイス其他有名なる寫眞機及材料製造會社の製品を最も豐富に取揃へてゐます
目下上記の各社製品の內優秀なる品特價提供中のもの多數ありますから安價に御希望のカメラが御手に入るものと信じます。是非カメラ御望みの方は御照會の程御願ひ致します
ロールフヰルム
フヰルムパック
普通、整色乾板
現像薬品
閃光粉
寫眞機械各材料
(アグファ)
直輸入出商
奉天浪速通六 木村洋行
電話 長春 大連 三四番 一五五番 二六番 三番
支店 大連 哈爾賓 小賣部 岡田本店

處方を公開し內容を明示せる本邦唯一の

○ミツワ家庭藥

新製品發賣に際して再生一新の勇を鼓し益々其の特長の發揮に努め殊に品質の向上を計り價格の低廉を期し以て從來の御眷顧に酬ゆ

ミツワ家庭藥は大震災の節其の製造工場が燒失の厄に遭ひましたので、一時製造中止の已むなきに到りましたが、從來の御眷顧に酬いんが爲極力復興に努め、先般来新工場に於て製造に着手し、愈々左記の通り逐次發賣し得ることになり、而も家庭藥三十五方の內十數方は定價を低減しました。然し全國より多大の御註文が一齊に殺到致して居りますので、其の需要の激增に對する生產の相件はざる結果として、遺憾ながら茲暫らくの間市場は自然品薄の傾向を呈するかも知れませんが、工場の完成と設備の整頓とに依て滯りなく御需要に應ずると共に、益々品質の向上と價格の低廉とを期すべく奮励努力致して居りますから何卒倍旧御用命の程を切に希上げます。

大正十三年一月

ミツワ家庭藥新製品定價及発賣豫定順序

ミツワ鼻病液 一壜 金四拾錢
ミツワ點眼液 一壜 金貳拾錢
ミツワ齒痛液 一壜 金參拾錢
ミツワ發毛液 一壜 金七拾錢
ミツワ腋臭藥 一壜 金四拾錢
ミツワ蟄蟲液 一壜 金四拾錢
ミツワ治淋藥 百五十個入 金壹円八拾錢
ミツワ淋疾洗滌液 一壜 金八拾錢
ミツワ撒布藥 一函 金貳拾錢
ミツワ健胃錠 三百錠 金壹円 百錠 金四拾錢
ミツワ消化錠 三百錠 金壹円 百錠 金四拾錢
ミツワ解熱錠 三百錠 金壹円 百錠 金四拾錢
ミツワ祛痰錠 百錠 金四拾錢
ミツワ制酸錠 三百錠 金五拾錢 百錠 金貳拾錢
ミツワ鎭靜錠 百錠 金壹円廿錢
ミツワ結核錠 百錠 金八拾錢
ミツワ鎭咳錠 百錠 金六拾錢
ミツワ緩下錠 三百錠 金六拾錢 百錠 金廿五錢
ミツワ婦人湯藥 百錠 金七拾錢
ミツワ人參錠 五百錠 金參円 百錠 金七拾錢
ミツワ複方人參錠 五百錠 金參円 百錠 金七拾錢
ミツワ止瀉錠 六十錠 金四拾錢
ミツワ解毒錠 六十錠 金卅五錢
ミツワ驅蟲錠 六十錠 金壹円
ミツワ含嗽錠 百五十錠 金卅五錢
ミツワ硼酸錠 百錠 金四拾錢
ミツワ泥膏 チウブ入 金廿五錢
ミツワ御痒膏 チウブ入 金廿五錢
ミツワ凍瘡藥 チウブ入 金廿五錢
ミツワ頑癬膏 チウブ入 金廿五錢
ミツワ痤瘡膏 チウブ入 金廿五錢
ミツワ痔坐藥 六個 金五拾錢
ミツワ婦人坐藥 六個 金五拾錢
ミツワ鎭痛液 一壜 金五拾錢
ミツワ清涼劑 罐入金四拾錢 袋入金拾錢

發賣元 ミツワ石鹼本舗
登錄商標 ○
丸見屋商店
東京市日本橋區橘町四丁目 藥劑、滋養品、石鹼、香粧品、小間物問屋
仮營業所 東京下谷區二長町